TOTO®

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターTEL 0120-1010-05・FAX 0120-1010-02に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ　様	品番	アプリコットF3・F3A・F4・F4A・F5・F5A TCF4430E型 TCF4431E型 TCF4440E型 TCF4441E型 TCF4450E型 TCF4451E型
	おところ 〒		
お取付店名	印 〒　TEL　－　－	保証期間	お取付日から 1カ年
お取付日	年　月　日		

★お客様へ
本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、ウォシュレット本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   - ●使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   - ●お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
   - ●火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷
   - ●寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
   - ●指定以外の電源(電圧、周波数)、指定以外の水質による故障及び損傷
   - ●一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輌、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
   - ●ゴミかみによる不具合
   - ●乾電池などの消耗による不具合
   - ●日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
   - ●本書の提示がない場合
   - ●本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

〈部品交換について〉
無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

※ 本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

商品のお問い合わせは
TOTO(株)お客様相談室へ
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理についてのご用命は
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　付：年中無休
受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00
：上記以外の地区　9:00～20:00
訪問修理：年中無休(一部地域を除く)
営業時間：9:00～18:00

補修部品のご購入は
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

TOTO株式会社　インターネットホームページ http://www.toto.co.jp/
〒802-8601　福岡県北九州市小倉北区中島2－1－1

2009.3.31
D08306R

apricot
F Ⓔ

TOTO

取扱説明書　保証書付　定期点検情報掲載
有料で延長保証できます。(64ページ)
申込期間：ご使用開始日から1年間

ウォシュレット®
アプリコット F3・F3A・F4・F4A・F5・F5A

TCF4430E型・TCF4431E型・TCF4440E型・TCF4441E型
TCF4450E型・TCF4451E型

WASHLET® apricot

工事店様へのお願い
貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、お客様に必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

- ●このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ●この説明書は保証書付ですので大切に保存してください。
- ■"ウォシュレット"はTOTOの登録商標です。

はじめに
商品の紹介……2
安全上のご注意……3
使用上のご注意……6
上手な使いかた……7
機能の紹介……8
各部のなまえ……10
ご使用前の準備と確認……13
●時刻の合わせかた……14

使いかた
標準的な使いかた……16
快適な機能……18
●温度調節のしかた……18
●脱臭のしかた……20
●オートフレグランスの使いかた……22
●やわらかライトについて……25
●便座・便ふたの開閉のしかた……27
●便ふたが自動で閉まる時間を変えたいとき……28
●水の流しかた……30
●自動で洗浄する時間を変えたいとき……31
●室内暖房のしかた……33
節電機能……38
●タイマー節電のしかた……39
●おまかせ節電・スーパーおまかせ節電のしかた……41

お手入れ
お手入れのしかた……43
●お手入れの前に……43
●日常のお手入れ……45
●念入りなお手入れ……46
●ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ……46
●ウォシュレット本体と便器のすき間のお手入れ……48
●定期的なお手入れ……49
●電源プラグのお手入れ・点検……49
●脱臭フィルターのお手入れ……49
●ノズルのお手入れ……50
●室内暖房フィルターのお手入れ……50
●給水フィルターのお手入れ……51

こんなときは
凍結による破損の予防および長期間使わないときの処置……52
はじめの設定一覧……55
故障かな!?と思ったら……56
脱臭カートリッジの取り替えかた……63
アフターサービス……64
●延長保証制度について……64
●定期点検情報……64
仕様……65
交換部品/別売品……66
保証書……裏表紙

商品の紹介

「フチなしウォシュレット」

お掃除がしにくく、汚れも見えなかったウォシュレットのフチ裏をなくしました。ノズルをすっきりと収納し、凹凸がないので、お手入れカンタン、サッとふくだけできれいになります。

「クリーンコート便座」

便座の裏側は、汚れをはじく効果の高い特殊樹脂で加工しています。汚れが付きにくく、付いたシミやかわいた汚れもサッとふき取れます。

「オートフレグランス」

トイレご使用時に、心地よい香りを風にのせて。
ご使用後のオートパワー脱臭中にもフレグランス効果が継続するので、次にトイレをお使いになる方も気持ちよくご使用いただけます。

(F3・F3Aを除く)

「やわらかライト」

便器に近づくとセンサーのはたらきで、自動でウォシュレットからやわらかい光が灯ります。暗いトイレ室内でも便器や便座の位置をお知らせします。
(主照明は別途必要です。)

便ふたと便座の中に断熱材を追加しました。
温めた便座の温度を下げない工夫により、省エネ性能が向上しました。

安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味

⚠ 警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例と意味

⃠ は、してはいけない「禁止」の内容です。
左図は、「分解禁止」を示します。

❗ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
左図は、「必ず守る」を示します。

⚠ 警 告

水かけ禁止

ウォシュレット本体や電源プラグに水や洗剤をかけない
●火災や感電の原因になります。

水場使用禁止

浴室など湿気の多い場所には設置しない
●火災や感電の原因になります。

分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない
●火災や感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない
●感電の原因になります。

禁止

故障したままでウォシュレットを使いつづけない
●次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…
・配管やウォシュレット本体から水漏れしている
・製品にひびや割れが入っている
・異音、異臭がしている
・製品から煙がでている
・製品が異常に熱い

●故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。
☞アフターサービス 64ページ

禁止

電源コード・電源プラグや便座コードを破損するようなことはしない

傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、挟み込まない、加熱しない

●傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。

禁止

ガタついているコンセントは使わない
●火災や感電の原因になります。

禁止

水道水および飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない
●皮膚の炎症などを起こす原因になります。

⚠ 警　告

禁止
コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
●たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

禁止
指定する電源（交流100V）以外では使用しない
●火災の原因になります。

禁止
給水ホースと電源プラグコンセントを接触させない
●結露などにより、火災や感電の原因になります。

禁止
微弱な信号を取り扱う電子機器・医療機器を近くで使用しない（F5・F5Aのみ）
●誤作動などの影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。当該の医療機器メーカーおよび販売業者に電波による影響についてご確認ください。

禁止
車輌・船舶など、移動体への設置はしない
●火災や感電、故障などの原因になります。
●ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

必ず守る
逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う
●逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。 ☞定期点検情報 64ページ

必ず守る
低温やけどに注意する
●ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
●次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。
・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
・眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方

必ず守る
強い力や衝撃を与えない
●ウォシュレット本体がはずれて落下し、転倒してけがをする原因になります。
※車いすから移乗される方がご使用になる場合は、過剰な横荷重が加わることにより、便座がはずれて転倒しけがをすることがありますので、固定部を専用部品に取り替えてください。（有料）取り替えはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターへご依頼ください。 ☞64ページ

必ず守る
電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む
●火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、かわいた布でふいてください。

必ず守る
電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く
●コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。

プラグ抜き励行
お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く
●感電の原因になります。
※「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く

アース接続
アース（D種接地）工事がされていることを確認する
●アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

⚠ 注　意

火気禁止
たばこなどの火気類を近づけない
●火災の原因になります。

禁止
温風吹出口に指やものを入れたり、吹出口付近に近づかない
吹出口にものを置かない、手を置かない、衣服をかぶせない
●やけど、感電、焼損の原因になります。
●お子様やお年寄りが使用されるときは、十分注意してください。

禁止
便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
●割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

禁止
プラスチック部分（ウォシュレット本体など）のお手入れをするときは、ウォシュレットクリーナーやうすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない
〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーおよびナイロンたわし など〕
●プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
●給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。

禁止
止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
●水が噴き出します。
☞給水フィルターのお手入れ 51ページ

禁止
便座・便ふたを持って製品を持ち上げない
●ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

禁止
給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない
●水漏れの原因になります。

必ず守る
長期間使用しないときは、電源プラグを抜く
●安全のために電源プラグを抜いておいてください。
●再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。
☞再通水のしかた 54ページ

必ず守る
水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める

必ず守る
給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める
●確実に締めないと水漏れの原因になります。

必ず守る
凍結による破損の予防を行う
●凍結すると給水配管やウォシュレット本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
●暖房するなどしてトイレをあたためてください。 ☞凍結による破損の予防 52ページ

必ず守る
便器が詰まった場合は、電源プラグを抜き、市販の吸引器（ラバーカップ）で詰まりを除去する
●電源プラグを抜かないとオート便器洗浄がはたらき、汚水があふれて室内浸水の原因になります。

使用上のご注意

次のことをお守りください。

傷つきと破損の原因

ウォシュレット本体、便座、便ふたなどのプラスチック部分はかわいた布やトイレットペーパーなどでふかない

☞お手入れのしかた 43ページ

水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

便ふたに寄りかからない

故障の原因

ウォシュレット本体やノズルに小便がかからないようにする

雷が発生しているときは、電源プラグを抜く

オートフレグランスは、専用のフレグランスオイルシートを使用すること

市販のアロマオイルなどを使用すると、異臭やウォシュレットの故障の原因になります。詳しくはフレグランスセット同梱の取付説明書をご覧ください。

便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目(3分以内)に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておく
また、便器に付いた洗剤は確実にふき取る

便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。

誤作動などを防ぐために!

着座センサー、人体検知センサーおよびリモコン送信部・受信部をおおわない

ウォシュレットが誤作動する原因になります。

ラジオなどはウォシュレットから離して使う

ラジオに雑音が入ることがあります。

直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良や、温度の変化でウォシュレットが誤作動する原因になります。

便座の上に幼児用補助便座・やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす

一部の機能が使用できなくなることがあります。
着座センサーが検知してリモコン操作を受け付けることがあります。

上手な使いかた

上手に節電・節水をして、地球環境を保護しましょう。

タイマー節電

☞38 ページ

一度設定すると毎日その時間に便座ヒータが切れて節電します。節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。

おまかせ節電

☞38ページ

トイレをあまり使わない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。

スーパーおまかせ節電

☞38ページ

おまかせ節電しながら、使用しない時間は自動で便座ヒータを切って節電します。

タイマー節電とスーパーおまかせ節電(おまかせ節電)は同時に使うことができます。

温度調節を低めにしましょう

☞18ページ

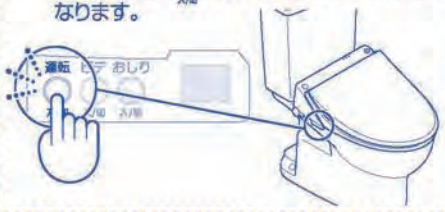
寒さや冷たさを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。

便ふたを閉めましょう

便ふたを閉めておくと便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。

長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう

外出時などに運転 入/切 を「切」にしておくと節電になります。



「リモコン便器洗浄」スイッチの大・小を使い分けましょう

大・小のスイッチを使い分けると、水道代が節約できます。

機能の紹介

製品名称、製品品番は
便ふたの裏に記載しています。

洗浄機能		F3	F3A	F4	F4A	F5	F5A	参照ページ
ワンダーウェーブ おしり洗浄	1秒間に70回以上強い吐水と弱い吐水を繰り返す、ワンダーウェーブ洗浄。今までにない心地良い洗浄感でおしりを洗います。さらにたっぷり感が向上しました。	●	●	●	●	●	●	16
ワンダーウェーブ やわらか洗浄		●	●	●	●	●	●	16
ワンダーウェーブ ビデ洗浄	やわらか・ビデ洗浄は旋回水流でやさしくワイドに洗いあげます。	●	●	●	●	●	●	16
洗浄位置調節	ノズルの位置が前後に調節できます。	●	●	●	●	●	●	16
水勢調節	おしり洗浄などの水勢の強弱を調節できます。	●	●	●	●	●	●	16
ムーブ洗浄	ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。	●	●	●	●	●	●	16,17
マッサージ洗浄	強弱をつけた水勢で洗います。	●	●	●	●	●	●	16,17

快適機能		F3	F3A	F4	F4A	F5	F5A	参照ページ
暖房便座	便座をあたためます。	●	●	●	●	●	●	–
温風乾燥	ぬれた部分をかわかします。	●	●	●	●	●	●	16
温度調節	温水、便座、乾燥、室暖(F4・F4Aのみ)の温度を調節できます。	●	●	●	●	●	●	16,19
脱臭	便器内のにおいを取ります。	●	●	●	●	●	●	20,21
パワー脱臭	吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。	●	●	●	●	●	●	20
オートパワー脱臭	便座から立ち上がると自動でパワー脱臭をします。	●	●	●	●	●	●	20,21
リモコン	ラクな姿勢で操作できます。	●	●	●	●	●	●	12
着座センサー	便座に座ると各機能がはたらきます。	●	●	●	●	●	●	17
リモコン便座・便ふた開閉	リモコンで便座・便ふたの開閉ができます。	●	●	●	●	●	●	27
オート開閉	人を検知して自動で便ふたを開閉します。	●	●	●	●	●	●	27~29
リモコン便器洗浄	リモコンで大・小便を流すことができます。	–	●	–	●	–	●	30
オート便器洗浄	便器から離れると自動で便器内を洗浄します。	–	●	–	●	–	●	30~32
室内暖房	温風で足元からトイレ室内をあたためます。	–	–	●	●	–	–	33

快適機能		F3	F3A	F4	F4A	F5	F5A	参照ページ
タイマー室内暖房	一度設定すると毎日その時間にトイレ室内をあたためます。(室内暖房時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。)	–	–	●	●	–	–	34~36
冷込防止	室温が約5℃以下になると自動で暖房を始めます。	–	–	●	●	–	–	36,37
時計	リモコン表示部で現在時刻が確認できます。	●	●	●	●	●	●	14
オートフレグランス	自動で心地良い香りを風にのせて、トイレ室内を快適にします。	–	–	●	●	●	●	22~24
オートサウンドリモコン	人を検知してリモコンから音楽が流れます。また、ウォシュレットのリモコン操作を音声でガイドします。	–	–	–	–	●	●	※
やわらかライト	人を検知してやわらかな光でトイレ室内を照らします。	●	●	●	●	●	●	25,26

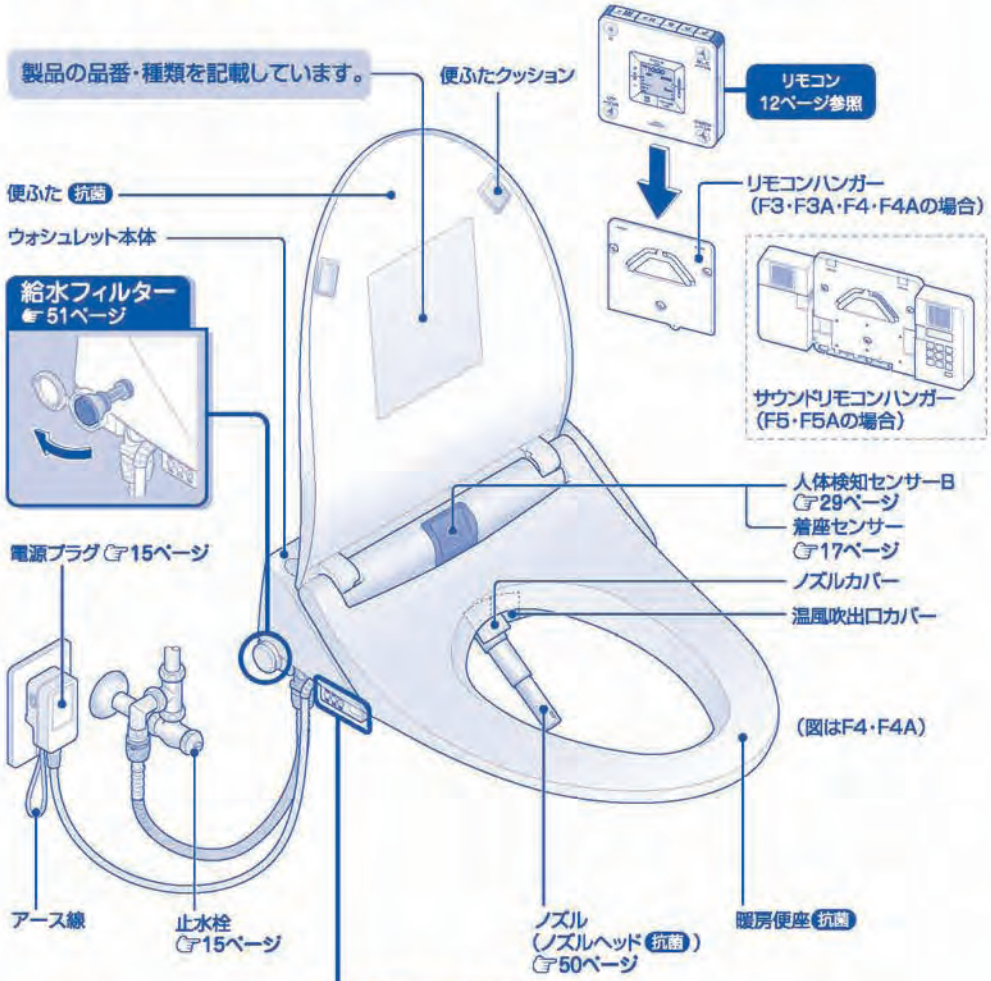
節電機能		F3	F3A	F4	F4A	F5	F5A	参照ページ
タイマー節電	一度設定すると毎日その時間に便座ヒータが切れて節電します。(節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。)	●	●	●	●	●	●	38~40
おまかせ節電	トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。	●	●	●	●	●	●	38,41,42
スーパーおまかせ節電	おまかせ節電しながら、使用しない時間は自動で便座ヒータを切って節電します。	●	●	●	●	●	●	38,41,42
運転入/切スイッチ	このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。	●	●	●	●	●	●	15

清潔機能		F3	F3A	F4	F4A	F5	F5A	参照ページ
便座・便ふた着脱	便座・便ふたが簡単に取りはずせます。お掃除も簡単です。	●	●	●	●	●	●	46,47
ウォシュレット本体ワンタッチ着脱	ウォシュレット本体がワンタッチではずせます。便器の奥まで簡単にお掃除できます。	●	●	●	●	●	●	48
抗菌	便座、スイッチなど直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。	●	●	●	●	●	●	10,12,65
セルフクリーニング	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	●	●	●	●	●	●	–
ノズルまるごと洗浄	ノズルが伸出・収納するときに、ノズル本体をしっかり洗います。	●	●	●	●	●	●	–
クリーンコートノズル	ノズル本体に汚れの付きにくいコーティングをしています。	●	●	●	●	●	●	45
ノズルそうじスイッチ	ノズルがお湯を出さずに伸出するので、お掃除がラクにできます。	●	●	●	●	●	●	50
クリーンコート便座	汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により、便座の裏側に汚れが付きにくく、汚れてもサッとふき取れます。	●	●	●	●	●	●	2

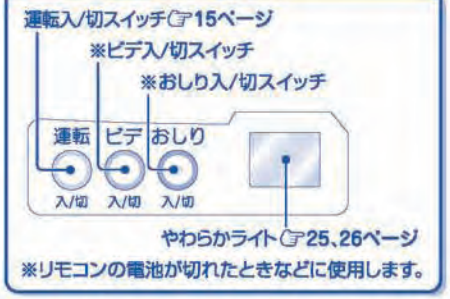
※詳しくは、サウンドリモコンの取扱説明書(別冊)をご覧ください。

各部のなまえ

製品の品番・種類を記載しています。

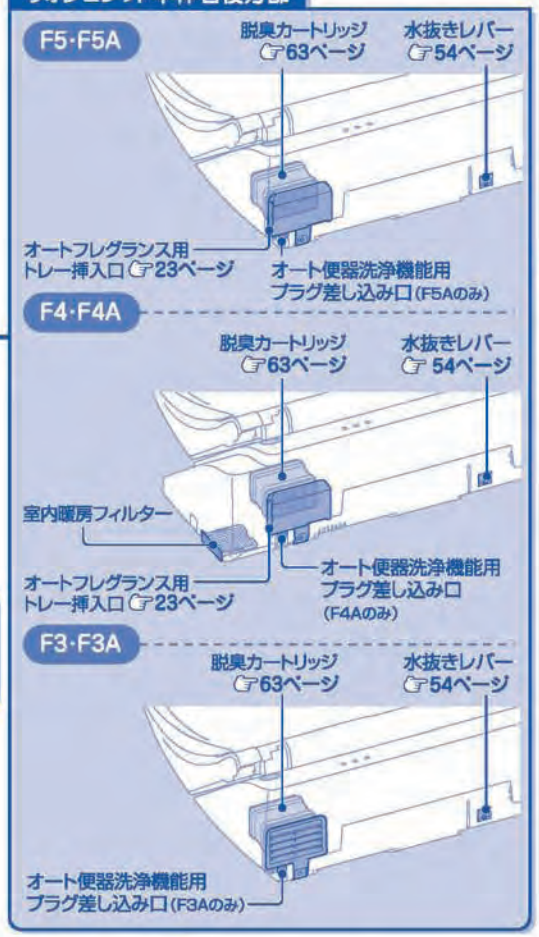


ウォシュレット本体操作部

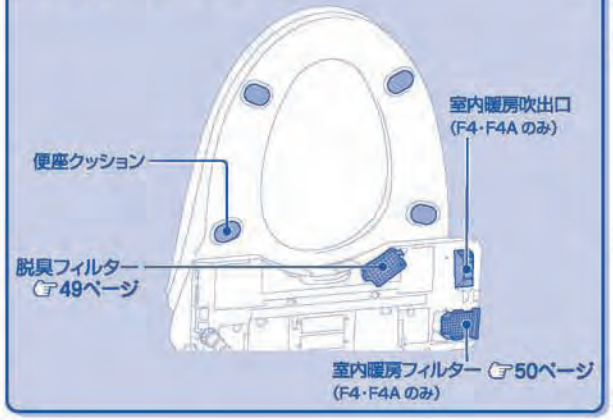


ウォシュレット本体表示部

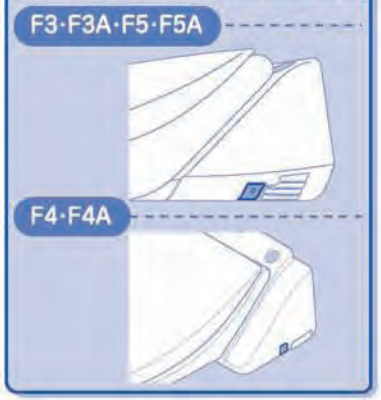
ウォシュレット本体右後方部



ウォシュレット本体裏面



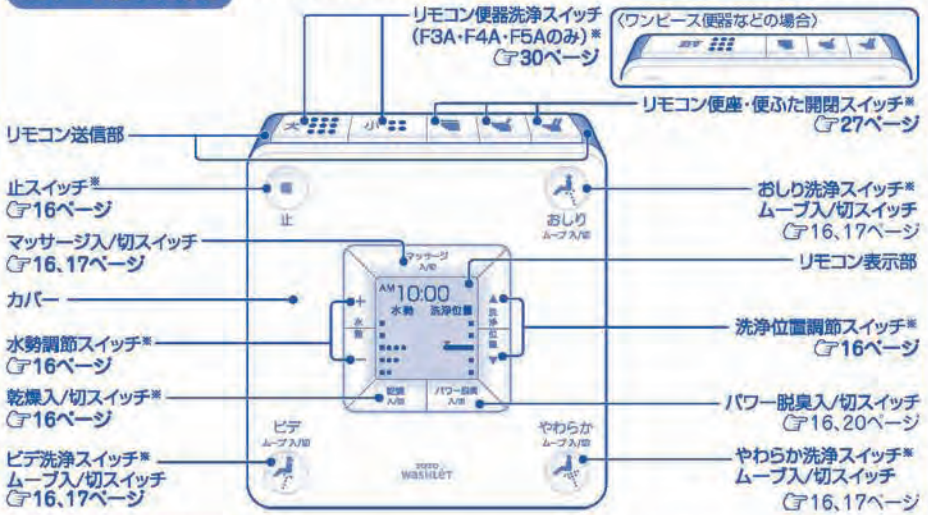
本体取りはずしボタン ☞48ページ



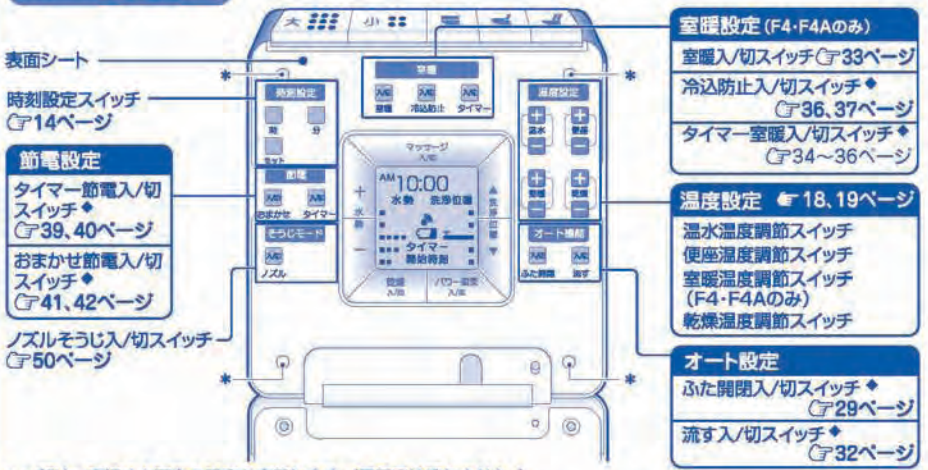
リモコン（図はF4A）スイッチは抗菌処理をしています。

- 目の不自由な方のために 止 おしり のスイッチに触覚記号（突起）を設けました。
- スイッチを操作すると約10秒間リモコン表示部が明るくなります。
  （大 小 洗浄 を除く）
- リモコンのスイッチを押すとスイッチの内容がリモコン表示部に表示されます。
- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、電子音が鳴ります。☞19ページ
- ※スイッチ用として点字シールを同梱しています。必要な時にご使用ください。

カバーを閉めたとき



カバーを開けたとき



- ◆部は一度押すと現在の設定を表示します。（電子音は鳴りません。）
- 乾電池の寿命が近づくとリモコン表示部に電池切れ予告マークが点灯します。乾電池の交換をしてください。☞13ページ
- リモコンハンガーから取りはずして使用するときや、電池交換をするときなどはスイッチを押してしまう場合がありますのでご注意ください。
- 手すりなどを持って便座から立ち上がる場合は、からだの一部がリモコンに触れているとスイッチを押してしまうことがありますのでご注意ください。
- ＊の4カ所のスイッチは使用しません。

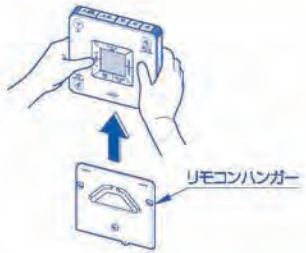
ご使用前の準備と確認

準備しましょう！

1 リモコンに乾電池を入れる

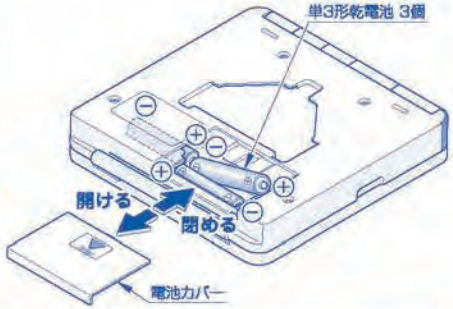
① リモコンをリモコンハンガーからはずす

- リモコンの両側を両手で持ち、真上に引き上げてください。



② リモコン裏面の電池カバーを開ける

③ 単3形乾電池3個を正しく入れる



アドバイス

- 電池の交換やお手入れするときは、ウォシュレット本体操作部の 入/切 を「切」にしてください。
  誤ってスイッチを押すと、おしり洗浄や便器洗浄などをしたりします。
- 電池交換を行うとタイマー節電、オート機能など、「入」「切」の設定が解除される場合があります。
  もう一度設定をやり直してください。
  （例…オート便器洗浄を「切」にしていても「入」になる）

④ 電池カバーを閉める

ここで確認！ リモコン表示部

乾電池を正しくセットすると、リモコン表示部には図のように表示されます。

乾電池について

乾電池はアルカリ乾電池をご使用ください。乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことをお守りください。

- 交換は、新しい同じ銘柄の乾電池を使用する。
- 長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 充電式の電池は使用しない。

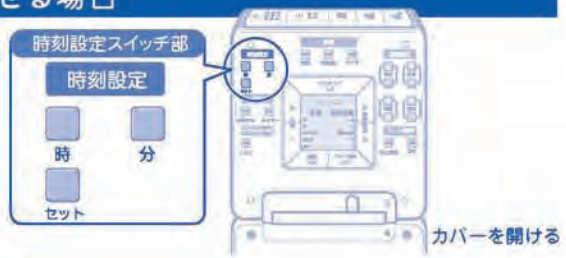
準備しましょう!

2 時刻の合わせかた リモコン表示部で現在時刻を確認できます。

時計を使って次のようなこともできます。(時刻設定スイッチで設定します。)
- タイマー室内暖房(F4·F4Aのみ)の開始時刻を設定できます。☞タイマー室内暖房の使いかた 34ページ
- タイマー節電の開始時刻を設定できます。☞タイマー節電のしかた 39ページ

(例)午前10時15分に合わせる場合

① リモコンのカバーを開ける



② リモコンの 時刻設定 セット を押す

時刻を設定できます。

- リモコン表示部の時刻が点滅します。

アドバイス
時刻を合わせている最中に60秒間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、最初からやり直してください。

③ 点滅中に 時刻設定 時 を押して時刻を合わせる

- 時 を押して"AM 10"に合わせてください。

④ 点滅中に 時刻設定 分 を押して時刻を合わせる

- 分 を押して"15"に合わせてください。

⑤ 時刻設定 セット を押す

設定が完了しました。

- リモコン表示部に時刻が表示されます。

アドバイス
ウォシュレット本体の電源が入っている場合は、ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、電子音が鳴ります。

準備しましょう!

3 電源プラグをコンセントに差し込む

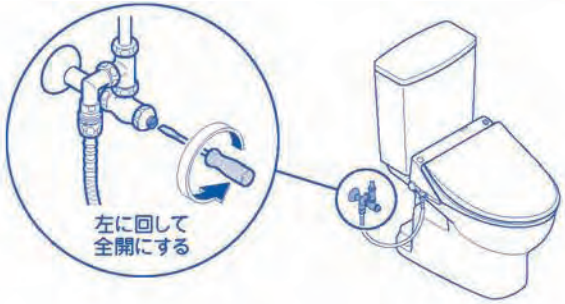
- 「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
- 「切表示」ランプが点灯しているときは、「入(リセット)」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。
  ☞電源プラグのお手入れ·点検 49ページ

アドバイス
- 電源プラグを入れて、最初に便ふたが開くとき障害物にあたると、次から便ふたが途中で止まる(閉まる)ことがあります。(3回続けて開いた位置を記憶します。)
  障害物が無い状態で電源プラグを一度はずしてから差し込み、リモコンの を押してください。
- 電源プラグを入れて、約10秒～約60秒間やわらかライトが点滅します。(人体検知センサーA 準備中)その間、便ふたは「オート開」しません。
- 温風吹出口カバーが開閉した後、ノズルがいったん出て戻ります。

準備しましょう!

4 止水栓を開ける

⊖ドライバーで開ける



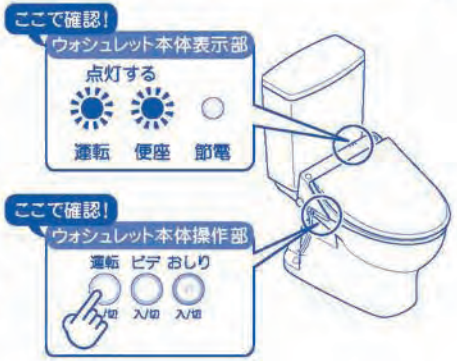
確認しましょう!

5 「ウォシュレット本体表示部」の確認

ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプは点灯していますか?

「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。(節電中は除きます。☞38ページ)
ウォシュレット本体操作部の 運転 入/切 を押してください。
(ランプが点灯します。)

アドバイス
便座の「入」「切」や温度調節は「温度調節のしかた」を、ご覧ください。
☞温度調節のしかた 18、19ページ



標準的な使いかた

① 便器に近づく

便ふたが自動で開きます。

☞便座・便ふたの開閉のしかた 27ページ

- 標準の脱臭が始まります。
- オートフレグランスが始まります。(F4・F4A・F5・F5Aのみ)

☞開始タイミングの変更のしかた 24ページ

② 便座に座る

着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- 温風吹出口カバーを閉める音がした後、お湯を出す準備のため、ウォシュレット本体のノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。
- パワー脱臭もお試しください。☞パワー脱臭 20ページ

③ 洗う・かわかす・止める

リモコンで操作します。

- ウォシュレットは、水道水または飲用可能な井戸水を直接使用しています。(ロータンクの水を使用することはありません。)

アドバイス
便座には深く腰掛けましょう!
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

④ 便座から立ち上がる

- オートパワー脱臭が始まります。約2分後に止まります。
- ノズルが少し出た状態で水が約30秒出た後、戻ります※
その後、温風吹出口カバーが開閉します。
※毎回清潔にご使用いただくためにノズル内の水を抜いています。

約5秒後に自動で便器洗浄します。(F3A・F4A・F5Aのみ)

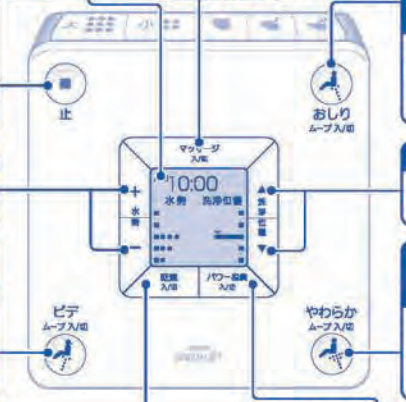
☞水の流しかた 30ページ

⑤ 便器から離れる

約90秒後に自動で便ふたが閉まります。

☞便座・便ふたの開閉のしかた 27ページ

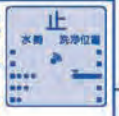
リモコンでの操作



止スイッチ

おしり洗浄、やわらか洗浄、ビデ洗浄、乾燥を止めます。

リモコン表示部に「止」と表示されます。



水勢調節スイッチ

お好みの水勢を5段階で調節できます。

ビデ洗浄スイッチ

快適洗浄1 ☞17ページ

ビデとして使えます。

リモコン表示部に「ビデ」と表示されます。

おしり洗浄スイッチ

快適洗浄1 ☞17ページ

おしりを洗います。

リモコン表示部に「おしり」と表示されます。

洗浄位置調節スイッチ

お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。

やわらか洗浄スイッチ

快適洗浄1 ☞17ページ

ソフトな水流でおしりを洗います。

リモコン表示部に「やわらか」と表示されます。

乾燥入/切スイッチ

温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。トイレットペーパーで軽く水滴をとると早くかわきます。

リモコン表示部に「乾燥」と表示されます。

乾燥 入/切 を押すと乾燥を始めます。

もう一度 乾燥 入/切 を押すと止まります。

パワー脱臭入/切スイッチ ☞20ページ

便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。

さらに快適な機能

快適洗浄1

ムーブ洗浄 ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

1 おしり ムーブ入/切 / やわらか ムーブ入/切 / ビデ ムーブ入/切 使用するスイッチを押す

2 もう一度同じスイッチを押す

ムーブ洗浄をします。

3 更にもう一度同じスイッチを押す

ムーブ洗浄をやめます。

快適洗浄2

マッサージ洗浄 強弱をつけた水勢で洗います。

1 おしり ムーブ入/切 / やわらか ムーブ入/切 / ビデ ムーブ入/切 使用するスイッチを押す

2 マッサージ 入/切 を押す マッサージ洗浄をします。

3 もう一度 マッサージ 入/切 を押す マッサージ洗浄をやめます。

着座センサーについて

着座センサーとは…

- 着座センサーは、人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状況によっては着座センサーがはたらきにくくなることがあります。☞56~62ページ

リモコンの電池が切れたときなど

ウォシュレット本体操作部の おしり 入/切 または ビデ 入/切 を押して、洗ってください。

使いかた

快適な機能

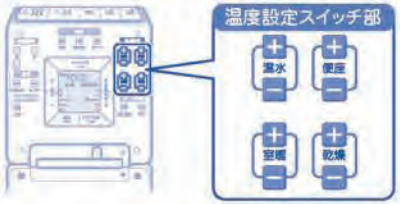
快適機能!

1 温度調節のしかた

温水、便座、乾燥、室内暖房(F4・F4Aのみ)の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。

① リモコンのカバーを開ける

② 温度調節する



温水の温度を調節する

温水温度調節スイッチ
30~40℃の間で温水温度を調節できます。

温水 ＋ 設定温度を上げる / － 設定温度を下げる

点灯する → 温水38℃ (設定温度が表示されます。) → AM 10:00 (約5秒後、時計表示に戻ります。) → 設定が完了しました。

温水の温度を「切」にする

「切」にする場合は、「温水 切」が表示されるまで － スイッチを押してください。

温水 －

点灯する → 温水 切 (「温水 切」が表示されます。) → AM 10:00 (約5秒後、時計表示に戻ります。) → 設定が完了しました。

便座の温度を調節する

便座温度調節スイッチ
便座の温度を5段階で調節できます。

便座 ＋ 設定温度を上げる / － 設定温度を下げる

点灯する → 便座 (高い ↕ 低い) (5段階のバーで設定温度が表示されます。) → AM 10:00 (約5秒後、時計表示に戻ります。) → 設定が完了しました。

ここで確認! ウォシュレット本体表示部

便座ヒータが「入」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプが点灯します。

便座の温度を「切」にする

「切」にする場合は、「便座 切」が表示されるまで － スイッチを押してください。

便座 －

点灯する → 便座 切 (「便座 切」が表示されます。) → AM 10:00 (約5秒後、時計表示に戻ります。) → 設定が完了しました。

乾燥の温度を調節する

乾燥温度調節スイッチ
乾燥時の温風温度を5段階で調節できます。

乾燥 ＋ 設定温度を上げる / － 設定温度を下げる

点灯する → 乾燥 (高い ↕ 低い) (5段階のバーで設定温度が表示されます。) → AM 10:00 (約5秒後、時計表示に戻ります。) → 設定が完了しました。

室内暖房の温度を調節する(F4・F4Aのみ)

室暖温度調節スイッチ
室内暖房の温度を5段階で調節できます。

室暖 ＋ 設定温度を上げる / － 設定温度を下げる

点灯する → 室暖 (高い ↕ 低い) (5段階のバーで設定温度が表示されます。) → AM 10:00 (約5秒後、時計表示に戻ります。) → 設定が完了しました。

電子音について

- リモコンのスイッチを押してウォシュレット本体が信号を受け付けると電子音が鳴ります。電子音には3種類あります。

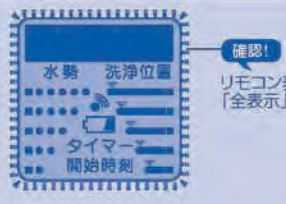
ピッ ・・・スイッチを押してウォシュレット本体が受け付けたとき

ピーッ ・・・「止」スイッチを押したときや、各機能(節電・ムーブなど)を「切」にしたとき

ピピッ ・・・温度調節スイッチを押して「高」位置にしたとき

電子音を「切」にしたいときは

① リモコンの ■ (止) を10秒以上押す
(リモコン表示部が全て点滅するまで押す)



② おしり ムーブ入/切 を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。

③ もう一度 ■ (止) を押す

**設定が完了しました。
電子音が「切」になります。
(時計表示に戻ります)**

再び電子音を「入」にしたいときは、同じ操作を行ってください。

快適機能!

2 脱臭のしかた

脱臭には 標準の脱臭 パワー脱臭 オートパワー脱臭 の3通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

- 便器に近づくと標準の脱臭がはたらきます。
- 便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のにおいを取ります。

① 便器に近づく

標準の脱臭を始めます。

アドバイス
はじめは、脱臭は「入」に設定されています。

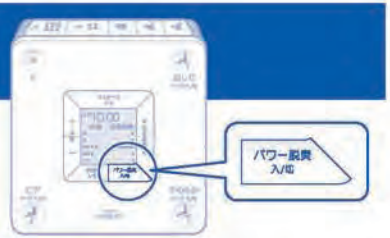
② 便座から立ち上がる

オートパワー脱臭を始めます。
約2分後に自動で止まります。

アドバイス
はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。

パワー脱臭の使いかた

- 便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のにおいを取ります。



アドバイス
パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。
いったん便座に座れば、立ち上がった後も約2分間はスイッチを受け付けます。

① リモコンの パワー脱臭 入/切 を押す

パワー脱臭を始めます。

② もう一度 パワー脱臭 入/切 を押す

標準の脱臭に戻ります。

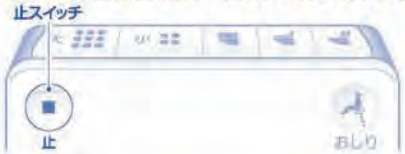
アドバイス
パワー脱臭 入/切 を切らずに立ち上がった場合は、約2分後に止まります。

標準の脱臭を使わないとき（便座に座っている間の脱臭を使わないとき）

※便器に近づいてから座るまでの脱臭を使わない場合は、オートフレグランスの開始タイミングを「便座に座ると自動で香る」に変更してください。☞24ページ

① リモコンの 止 を10秒以上押す

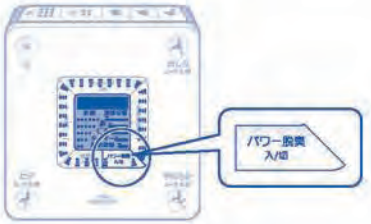
（リモコン表示部が全て点滅するまで押す）



② リモコンの パワー脱臭 入/切 を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス
ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。



③ もう一度 止 を押す

設定が完了しました。
標準の脱臭をやめます。
（時計表示に戻ります）

アドバイス
- 脱臭が「切」の状態で電池交換をすると、約10分後に脱臭は「入」に設定される場合があります。
- 標準の脱臭（便座に座っている間の脱臭を使わないとき）を「切」にした状態で、オートフレグランスの開始タイミングを「便座に座ると自動で香る」に変更した場合は、オートフレグランスも「切」になります。（F4・F4A・F5・F5Aのみ）

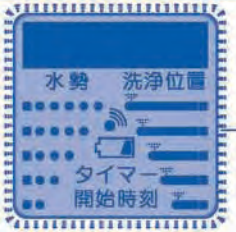
オートパワー脱臭、パワー脱臭は使えます。

再び使うときは、同じ操作を行ってください。

オートパワー脱臭を使わないとき

① リモコンの 止 を10秒以上押す

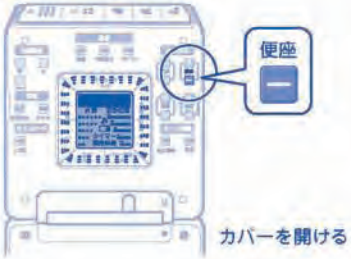
（リモコン表示部が全て点滅するまで押す）



② リモコンのカバーを開けて 温度設定 便座 を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス
ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。



③ リモコンのカバーを閉めて もう一度 止 を押す

設定が完了しました。
オートパワー脱臭をやめます。
（時計表示に戻ります）

アドバイス
オートパワー脱臭が「切」の状態で電池交換をすると、約10分後にオートパワー脱臭は「入」に設定される場合があります。

標準の脱臭、パワー脱臭は使えます。

再び使うときは、同じ操作を行ってください。

快適機能!

3 オートフレグランスの使いかた(F4・F4A・F5・F5Aのみ)

便器に近づくと、自動で心地良い香りを風にのせて、トイレ室内を快適にします。

⚠ 注 意

- フレグランスセット同梱の取付説明書をよく読んで正しくお使いください。
- 他のフレグランスオイルなどは使用しないでください。
  (市販のアロマオイルなどを使用されますと、異臭やウォシュレットの故障の原因になります。)

オートフレグランスオイルシートは、4種類の香りをご用意しました。

野ばら:春の野に咲くばらの甘くやわらかな香り
古 都:晩秋を想わすいにしえの京の香り
風 鈴:夏の木漏れ日に響く清々しい香り
真 綿:初冬を感じるふわふわとしたやさしい香り

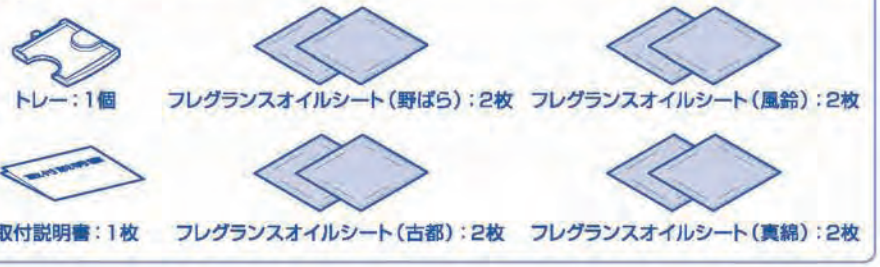
はじめて取り付けるとき

- はじめはトレーは取り付けられていません。

① フレグランスセットからフレグランスオイルシートとトレーを取り出す

- 中身をご確認ください。

ここで確認! フレグランスセット



フレグランスオイルシートについて

- フレグランスオイルシート交換の目安は約20日間です。
- 香りが弱くなった場合は、新しいフレグランスオイルシートに交換してください。
- フレグランスオイルシートを使いきった場合は、新しいものをご購入ください。
  ☞交換部品/別売品 66、67ページ

② フレグランスオイルシートのアルミの袋を開ける

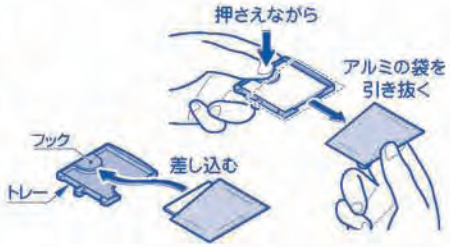
※オイルが手に付かないようにご注意ください。
付いた場合は水でよく洗ってください。

- アルミの袋の切り欠き部から袋を開ける

※アルミの袋で手を切らないようにご注意ください。

③ フレグランスオイルシートをトレーのフックに差し込む

- アルミの袋に入ったまま、フレグランスオイルシートをトレーに差し込む
- トレーのフックを指で押さえながらアルミの袋を引き抜く

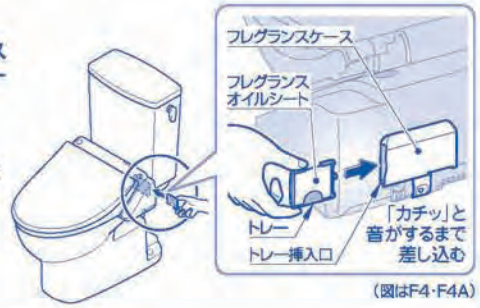


④ トレーを図のように取り付ける

- ウォシュレット本体後方にあるフレグランスケースのトレー挿入口に「カチッ」と音がするまでトレーを差し込む

アドバイス

トイレ環境などで、フレグランスの香りの強さが異なります。
香りが弱く感じる場合は、パワー脱臭を使用することで香りを強くすることもできます。
※便座に座らないとパワー脱臭は使用できません。



(図はF4・F4A)

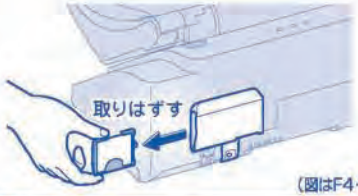
トレーの取りはずしかた

① トレーを押す

- トレーを指で押すと、約5mm出てきます。

② トレーをウォシュレット本体後方にあるフレグランスケースより取りはずす

※オイルが手に付かないようにご注意ください。
付いた場合は水でよく洗ってください。



(図はF4・F4A)

フレグランスオイルシートの取りはずしかた

フレグランスオイルシートをトレーから取りはずす

※オイルが手に付かないようにご注意ください。
付いた場合は水でよく洗ってください。

- トイレットペーパーなどでフレグランスオイルシートをはさむ
- フレグランスオイルシートを上に持ち上げた後、手前に引く

※取りはずしたフレグランスオイルシートは可燃物ゴミとして処理してください。

オートフレグランスの開始タイミングを変更したいとき

- オートフレグランスの開始タイミングは「便器の前に立つと自動で香る」を「便座に座ると自動で香る」に変更できます。

※「標準の脱臭」の開始タイミングも同様に変更されます。☞16、20ページ

※標準の脱臭（便座に座っている間の脱臭を使わないとき）を「切」にした状態で、オートフレグランスの開始タイミングを「便座に座ると自動で香る」に変更した場合は、オートフレグランスも「切」になります。☞16、20ページ

① リモコンの 止 を10秒以上押す

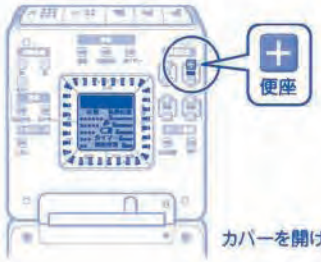
（リモコン表示部が全て点滅するまで押す）

確認！
リモコン表示部「全表示」点滅

② リモコンのカバーを開けて 温度設定 便座 を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス
「便器の前に立つと自動で香る」に再び切り替えると、ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付け、「ピッ」という電子音が鳴ります。



カバーを開ける

③ リモコンのカバーを閉めてもう一度 止 を押す

「現在時刻」表示

設定が完了しました。
オートフレグランスを便座に座ってから開始に変更します。
（時計表示に戻ります）

「便器に近づくとオートフレグランスを開始」にしたいときは、同じ操作を行ってください。

快適機能！

4 やわらかライトについて

やわらかな光でトイレ室内を快適に演出します。
※主照明は別途必要です。

座って用便するとき

便器に近づいたとき	便座に座ったとき	便座から立ちあがる	消灯のお知らせ
ミドルモード点灯	ハイモード点灯	ミドルモード点灯（立ち上がってから約90秒間）	ローモード点灯

●約5秒後に消灯します。

立って小便するとき

便器に近づいたとき	小便中	便器から約30cm以上離れる	消灯のお知らせ
ミドルモード点灯	ミドルモード点灯	ミドルモード点灯（離れてから約90秒間）	ローモード点灯

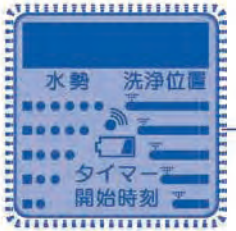
●手やリモコンで便ふたを閉めた場合もミドルモード点灯です。

●約5秒後に消灯します。

やわらかライトのミドルモードの明るさを切り替えるとき

① リモコンの 止 を10秒以上押す

（リモコン表示部が全て点滅するまで押す）



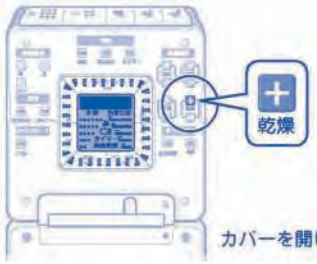
確認！
リモコン表示部「全表示」点滅

② リモコンのカバーを開けて 温度設定 ＋ 乾燥 を押す

- スイッチを押すごとに、「低」→「高」→「標準」の順で明るさが切り替わります。

アドバイス

ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「低」のときは「ピッ」、「標準」のときは「ピーッ」、「高」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。



③ リモコンのカバーを閉めて もう一度 ■ 止 を押す

設定が完了しました。（時計表示に戻ります）

やわらかライトを使わないとき

① リモコンの ■ 止 を10秒以上押す

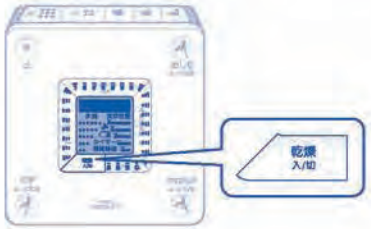
（リモコン表示部が全て点滅するまで押す）

② 乾燥 入/切 を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピーッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス

ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると、「入」のときは「ピッ」という電子音が鳴ります。



③ もう一度 ■ 止 を押す

設定が完了しました。やわらかライトをやめます。（時計表示に戻ります）

再び使うときは、同じ操作を行ってください。

快適機能!

5 便座・便ふたの開閉のしかた

便座・便ふたの開閉は リモコン開閉 オート開閉 の2通りがあります。

リモコン便座・便ふた開閉の使いかた

- リモコンのスイッチで便座・便ふたの開閉ができます。（オート開閉が「入」でもリモコンで開閉できます。）

アドバイス 停電や電池切れのときは手で便座・便ふたを開閉してください。

リモコンの 小 大 を押す 便座・便ふたが開閉します。

オート開閉の使いかた

- 便器に近づくと便ふたが自動で開き、便器から離れると便ふたが自動で閉まります。便ふたをリモコンや手で閉めたときは、約10秒間便ふたは自動で開きません。（便ふたが繰り返し開かないようにしています。）

① 便器に近づく

便ふたが自動で開きます。

アドバイス

- はじめは、オート開閉は「入」に設定されています。
- 夏場など室温が30℃を超えると、人と周囲の温度差が少なく、センサーが検知できないことがあります。その場合はリモコンのスイッチで開閉してください。

人体検知センサーAで人を検知して、便ふたが自動で開きます。

②

便座を使用するとき

- 便座に座った時間が
  【6秒以上のとき】
  便器から**約30cm以上**離れると便ふたは**約90秒後**に自動で閉まります。
  【6秒に満たないとき】
  便器から**約30cm以上**離れると便ふたは**約5分後**に自動で閉まります。

便ふたが自動で閉まります。

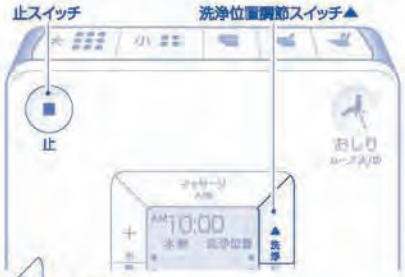
立って小便をするとき

- 便座はリモコンで開けてください。
  自動で開けることもできます。☞28ページ
- 便座・便ふたを開けて便器の前に立った時間が
  【6秒以上のとき】
  便器から**約30cm以上**離れると便座・便ふたは**約90秒後**に自動で閉まります。
  【6秒に満たないとき】
  便器から**約30cm以上**離れると便座・便ふたは**約5分後**に自動で閉まります。

便座・便ふたが自動で閉まります。

便ふたが自動で閉まる時間を変えたいとき（約90秒後を約6秒後に変更できます。）

① リモコンの 止 を10秒以上押す
（リモコン表示部が全て点滅するまで押す）



② ▲洗浄 を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス
便ふたが自動で閉まる時間を再び約90秒後に切り替えると、ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付け、「ピーッ」という電子音が鳴ります。

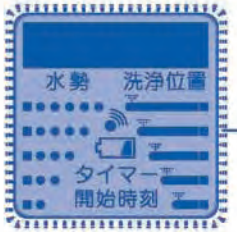
③ もう一度 止 を押す

設定が完了しました。
約6秒後に便ふたが自動で閉まります。
（時計表示に戻ります）

再び約90秒後に切り替えるときは、同じ操作を行ってください。

便座と便ふたを同時に自動で開けたいとき（立って小便をするとき）

① リモコンの 止 を10秒以上押す
（リモコン表示部が全て点滅するまで押す）



② を押す

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス
便ふたのみが開くように再び切り替えると、ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付け、「ピーッ」という電子音が鳴ります。

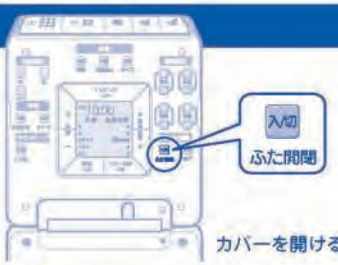
③ もう一度 止 を押す

設定が完了しました。
便座と便ふたが一緒に開きます。
（時計表示に戻ります）

再び便ふたのみが開くようにするときは、同じ操作を行ってください。

オート開閉を使わないとき

① リモコンのカバーを開ける



② リモコンの オート機能 入/切 ふた開閉 を押す

- リモコン表示部に「入 切」が表示されます。
（現在の設定を表示します。）

③ もう一度 オート機能 入/切 ふた開閉 を押す

- 切になっていることを確認してください。

アドバイス
スイッチを押すたびに「入 切」→「入 切」と表示が変わります。

- リモコン表示部に「オートふた開閉を解除しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。
オートふた開閉をやめます。
（時計表示に戻ります）

再び使うときは、同じ操作を行い、「オートふた開閉を設定しました」の文字が流れることを確認してください。

人体検知センサーについて

人体検知センサーは2種類あります。

- 人体検知センサーAは熱の変化で人が近づいたことを検知するものです。
  - 夏場など室温が30℃を超えると検知しにくい場合があります。
  - 太陽光が直接センサー部に当たったり、トイレ室内に暖房機器があると熱でセンサーが誤検知し、便ふたが自動で開く場合があります。
  - トイレのドアが開いている場合にトイレの前を通過する人を検知する場合があります。
- 人体検知センサーBは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
- 人体検知センサーBからは赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人がくると検知します。

快適機能!

6 水の流しかた（F3A・F4A・F5Aのみ）

水の流しかたには、リモコン便器洗浄 オート便器洗浄 があります。

リモコン便器洗浄の使いかた

●リモコンのスイッチで大・小便を流すことができます。（オート便器洗浄が「入」でもリモコンで流すことができます。）

アドバイス

便器洗浄スイッチは連続して使うことはできません。便器洗浄スイッチを押した後、約10秒間はスイッチを受け付けません。

リモコンの 大 または 小 を押す

便器洗浄します。

- **「小洗浄」のないタイプの便器の場合は、どちらのスイッチを押しても大洗浄します。**
- **〈 の場合〉**
  リモコンの 流す を押すと便器洗浄（大洗浄）します。

オート便器洗浄の使いかた

●便器から離れると自動で便器洗浄します。（流し忘れを防止します。）
●はじめはオート便器洗浄は「入」に設定されています。
●停電や電池切れのときはロータンクレバーを回して流してください。

便座を使用するとき

便座に6秒以上座らないと、自動で便器洗浄しません。

便座から立ち上がると約5秒後に自動で便器洗浄します。

アドバイス

●小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知できずにオート便器洗浄しないことがあります。
●オート便器洗浄後、約60秒は自動で便器洗浄しません。リモコンのスイッチで流してください。

立って小便をするとき

便器の前に6秒以上立たないと、自動で便器洗浄しません。

小便後、便器から約30cm以上離れると約3秒後に自動で「小洗浄」します。

アドバイス

●小さなお子様などが使用される場合は、便器の前に立つ位置、身長等によって、センサーが検知できずにオート便器洗浄しないことがあります。
●オート便器洗浄後、約60秒は自動で便器洗浄しません。リモコンのスイッチで操作してください。

便座を使用するとき

【「大・小洗浄」のある便器のとき】
●便座に座った時間により大・小洗浄が切り替わります。
約6秒～約30秒の場合・・・「小洗浄」*
約30秒以上の場合・・・・・・「大洗浄」
※便器の種類によっては、約6秒～約30秒の場合でも「大洗浄」します。

【「大洗浄」のみの便器のとき】
●約6秒以上便座に座り、便器から離れると便器洗浄（大洗浄）します。

※便座に座っているときでも座りかた、姿勢によりセンサーの検知がはずれてオート便器洗浄が作動することがあります。
※オート便器洗浄・リモコン便器洗浄作動中に、便器洗浄レバーを逆方向に回さないでください。便器洗浄レバーが破損する原因になります。

立って小便をするとき

【「大・小洗浄」のある便器のとき】
●自動で「小洗浄」します。

【「大洗浄」のみの便器のとき】
●自動で「大洗浄」します。

※オート便器洗浄・リモコン便器洗浄中に、便器洗浄レバーを逆方向に回さないでください。便器洗浄レバーが破損する原因になります。

手洗い付ロータンクのときは…

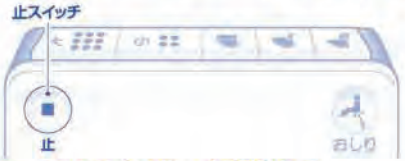
立って小便するときは、便座・便ふたを閉める、または人体検知センサーBから出ている赤外線の範囲からはずれて約3秒後にオート便器洗浄機能がはたらき、手洗いすることができます。

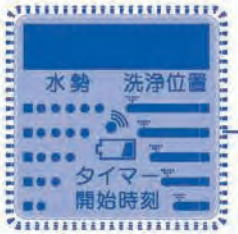
自動で洗浄する時間を変えたいとき

●「便座を使用するとき」のみ時間の変更ができます。約5秒後を約10秒後に変更できます。

① リモコンの 止 を10秒以上押す

（リモコン表示部が全て点滅するまで押す）



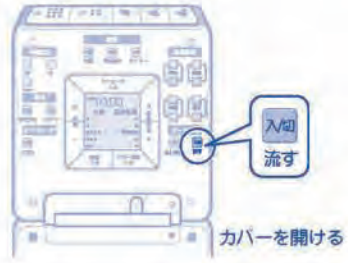


② リモコンのカバーを開けて オート機能 入/切 流す を押す

●ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

アドバイス

自動で洗浄する時間を再び約5秒後に切り替えると、ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付け、「ピーッ」という電子音が鳴ります。



③ リモコンのカバーを閉めて もう一度 止 を押す

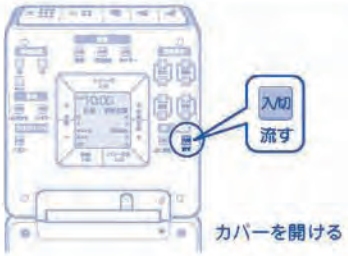
約10秒後に自動で便器洗浄する設定が完了しました。（時計表示に戻ります）

再び約5秒後に切り替えるときは、同じ操作を行ってください。

使いかた

オート便器洗浄を使わないとき

① リモコンのカバーを開ける



② リモコンの オート機能 入/切 流す を押す

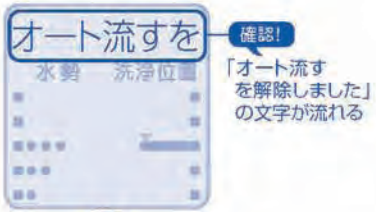
- リモコン表示部に「入 切」が表示されます。（現在の設定を表示します。）

③ もう一度 オート機能 入/切 流す を押す

- 切になっていることを確認してください。

アドバイス
スイッチを押すたびに「入 切」→「入 切」と表示が変わります。

- リモコン表示部に「オート流すを解除しました」の文字が流れます。



設定が完了しました。
オート便器洗浄をやめます。
（時計表示に戻ります）

再び使うときは、同じ操作を行い、「オート流すを設定しました」の文字が流れることを確認してください。

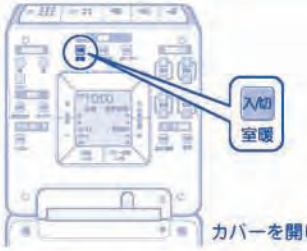
快適機能!

7 室内暖房のしかた（F4・F4Aのみ）

室内暖房の使いかた

- 温風で足元からトイレ室内をあたためます。

① リモコンのカバーを開ける



② リモコンの 室暖 入/切 室暖 を押す

室内暖房をはじめます。

- ウォシュレット本体の右側から温風が出ます。

アドバイス
- 暖房を始めてから12時間たつと自動で止まります。（切り忘れ防止）
- 室温が設定温度（上限は約25℃）以上のときは、約20秒間風が出て、自動で止まります。

室内暖房を使わないとき

① リモコンのカバーを開ける

② リモコンの 室暖 入/切 室暖 を押す

設定が完了しました。
約10秒後に自動で止まります。

室内暖房について

- 室内暖房を使用することで、室温+約10℃でトイレ室内をあたためることができます。
（当社試験条件で、室温5℃のときの1時間後の温度
トイレ寸法：800mm（幅）×1700mm（奥行き）×2000mm（高さ））

室内の広さ、壁・床質、建築構造、外気温などの条件により、設定温度まで室温が上昇しないことがあります。

タイマー室内暖房の使いかた

タイマー室内暖房とは･･･

一度設定すると、毎日その時間に自動でトイレ室内をあたためます。
室内暖房時間は、3･6･9時間のいずれかに設定できます。時計機能を使って、いつでも開始時刻を変更できます。

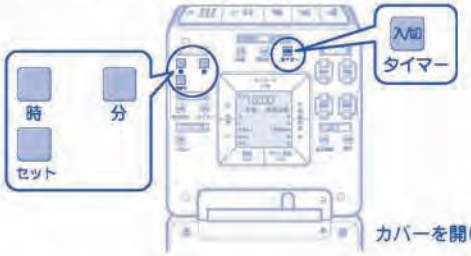
設定しましょう!

例えば･･･ 午前5時から8時まで（3時間）室内暖房をする場合

- リモコンで室内暖房時間と開始時刻を設定します。
- ① 室内暖房時間「3H」を選ぶ
- ② 開始時刻を設定する
- 完了 開始時刻に合わせて、タイマー室内暖房がはたらきます。

（例）午前5時から8時まで（3時間）室内暖房をする場合

① リモコンのカバーを開ける



② 室内暖房をする時間の設定

リモコンの 室暖 入/切（タイマー） を押す

（現在の設定を表示します。）

室内暖房時間を設定できます。

- 現在時刻の設定ができていないと、タイマー設定はできません。
  リモコン表示部に「現在時刻を設定して下さい」の文字が流れます。
  ☞時刻の合わせかた 14ページ
- リモコン表示部にタイマー時間が表示されます。

アドバイス

開始時刻を設定している最中に60秒間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、②項からやり直してください。

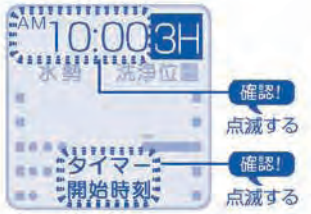
③ もう一度 室暖 入/切（タイマー） を 3H が表示されるまで繰り返し押す

④ 室内暖房を開始する時刻の設定

時刻設定 セット を押す

タイマー開始時刻を設定できます。

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」と設定されている開始時刻が点滅します。



⑤ 点滅中に 時刻設定 時 ・ 分 を押して開始時刻を合わせる

- 時を押して"AM 5"に、分を押して"00"に合わせてください。

⑥ 時刻設定 セット を押す

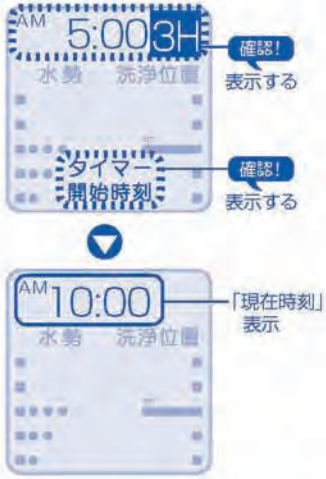
設定が完了しました。

- リモコン表示部に「3時間のタイマーを設定しました」の文字が流れます。

アドバイス

ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。

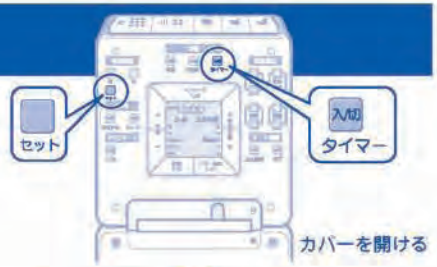


使いかた

室内暖房時間の変更

●3・6・9時間のいずれかに設定を変更できます。

① リモコンのカバーを開ける



② 室暖 入/切（タイマー）を押す

●スイッチを押すたびに、3H→6H→9H→切と表示が変わります。
設定したい時間をお選びください。

③ 時刻設定 セットを2回押す

変更が完了しました。
（時計表示に戻ります）

タイマー室内暖房を使わないとき

① リモコンのカバーを開ける

② 室暖 入/切（タイマー）を「切」が表示されるまで繰り返し押す

●リモコン表示部に「タイマー室暖を解除しました」の文字が流れます。

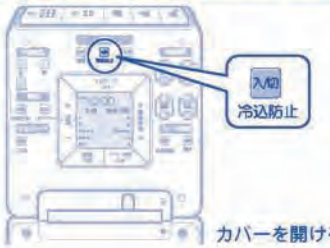
設定が完了しました。
タイマー室内暖房をやめます。
（時計表示に戻ります）

冷込防止の使いかた

●室温が約5℃以下になると自動で暖房を始め、約7℃～約10℃（当社試験条件による）で暖房を停止します。

アドバイス
室温が約5℃以下になるおそれのある場合は、凍結防止のため冷込防止を行ってください。

① リモコンのカバーを開ける



② リモコンの 室暖 入/切（冷込防止）を押す

●リモコン表示部に「入 切」が表示されます。
（現在の設定を表示します。）

③ もう一度 室暖 入/切（冷込防止）を押す

●入になっていることを確認してください。

アドバイス
スイッチを押すたびに「入 切」→「入 切」と表示が変わります。

●リモコン表示部に「冷込防止を設定しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。
室温が約5℃以下になると自動で室内暖房を始めます。（時計表示に戻ります）

冷込防止を使わないとき

① リモコンカバーを開ける

② リモコンの 室暖 入/切（冷込防止）を押す

●リモコン表示部に「入 切」が表示されます。
（現在の設定を表示します。）

③ もう一度 室暖 入/切（冷込防止）を押す

●切になっていることを確認してください。

アドバイス
スイッチを押すたびに「入 切」→「入 切」と表示が変わります。

●リモコン表示部に「冷込防止を解除しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。
冷込防止をやめます。
（時計表示に戻ります）

再び使うときは、同じ操作を行い、「冷込防止を設定しました」の文字が流れることを確認してください。

節電機能

節電機能には　タイマー節電　おまかせ節電
スーパーおまかせ節電の3通りがあります。

タイマー節電とは･･･「お客様が設定する節電」です。

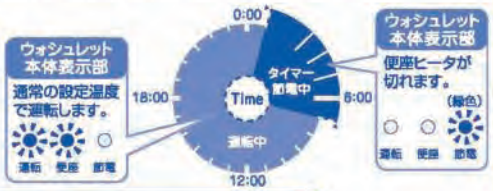
一度設定すると、毎日その時間に自動で便座ヒータを切って節電します。タイマー節電時間は、3･6･9時間のいずれかに設定できます。時計機能を使って、いつでも開始時刻を設定できます。

☞タイマー節電の設定 39、40ページ

設定しましょう!

例えば･･･ 午前1時から7時まで（6時間）節電する場合

- リモコンで節電時間と開始時刻を設定します。
- ① 節電時間「6H」を選ぶ
- ② 開始時刻を設定する



おまかせ節電とは･･･「ウォシュレットが自動でする節電」です。

トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて節電します。☞おまかせ節電の設定 41ページ

設定しましょう!

例えば･･･ 午前9時30分から午後19時までほとんど使わない場合

- リモコンのスイッチを押します。
- 完了 自動で便座の温度を下げて、節電します。

スーパーおまかせ節電とは･･･「ウォシュレットが自動でする節電」です。

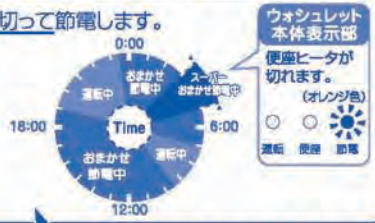
おまかせ節電しながら、使用しない時間は自動で便座ヒータを切って節電します。

☞スーパーおまかせ節電の設定 41、42ページ

設定しましょう!

例えば･･･ 午前3時から5時まで全く使わない場合

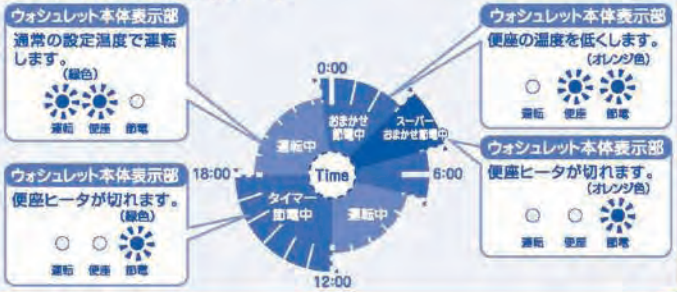
- リモコンのスイッチを押します。
- 完了 自動で便座ヒータを切って、節電します。



タイマー節電とスーパーおまかせ節電（おまかせ節電）を同時に使うことができます。

例えば次のように節電します。☞同時に使う設定 42ページ

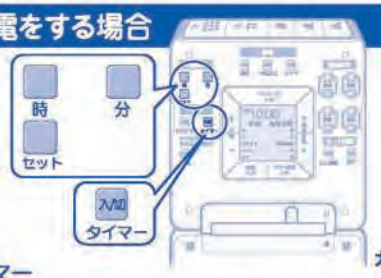
タイマー節電中でないときに、スーパーおまかせ節電がはたらいて、節電します。



節電しましょう!

1 タイマー節電のしかた

(例)午前1時から7時まで(6時間)節電をする場合



① リモコンのカバーを開ける

② 節電する時間の設定

リモコンの 節電 入/切(タイマー) を押す

節電時間を設定できます。

- 現在時刻の設定ができていないと、タイマー設定はできません。
  リモコン表示部に「現在時刻を設定して下さい」の文字が流れます。
  ☞時刻の合わせかた 14ページ
- リモコン表示部に、タイマー時間が表示されます。

アドバイス

開始時刻を設定している最中に60秒間放置すると、点滅中の表示で設定されます。設定し直すときは、②項からやり直してください。

③ もう1度 節電 入/切(タイマー) を 6H が表示されるまで繰り返し押す

④ タイマー節電を開始する時刻の設定

時刻設定 セット を押す

タイマー開始時刻を設定できます。

- リモコン表示部に「タイマー開始時刻」と設定されている開始時刻が点滅します。

⑤ 点滅中に 時刻設定 時・分 を押して開始時刻を合わせる

- 時を押して"AM 1"に、分を押して"00"に合わせてください。

⑥ 時刻設定 セット を押す

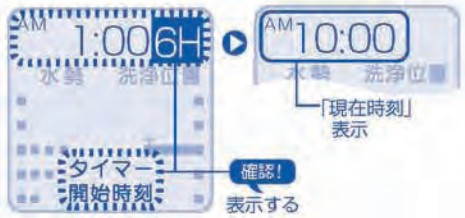
設定が完了しました。

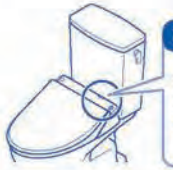
- リモコン表示部に「6時間のタイマーを設定しました」の文字が流れます。

アドバイス

- ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。
- タイマー節電中でも使えます。
  ・タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に便座ヒータが入ります。
  ・便座があたたまるまで約15分かかります。

●リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。





ここで確認! ウォシュレット本体表示部

タイマー節電中はウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(緑色)が点灯します。

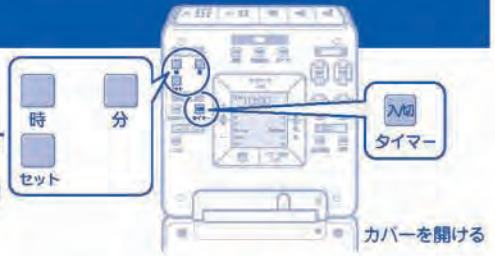
節電時間の変更

●3・6・9時間のいずれかに設定できます。

① リモコンのカバーを開ける

② リモコンの 節電 入/切 タイマー を押す

●スイッチを押すたびに、3H→6H→9H→切と表示が変わります。
設定したい時間をお選びください。



③ 時刻設定 セット を2回押す

変更が完了しました。

●リモコン表示部に「タイマー開始時刻」「タイマー時間」が表示され、約5秒後に現在時刻に戻ります。

タイマー節電を使わないとき

① リモコンのカバーを開ける

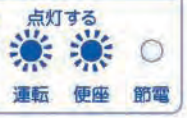
② リモコンの 節電 入/切 タイマー を「切」が表示されるまで繰り返し押す

●リモコン表示部に「タイマー節電を解除しました」の文字が流れます。

**設定が完了しました。
節電をやめます。
(時計表示に戻ります)**

ここで確認! ウォシュレット本体表示部

ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。

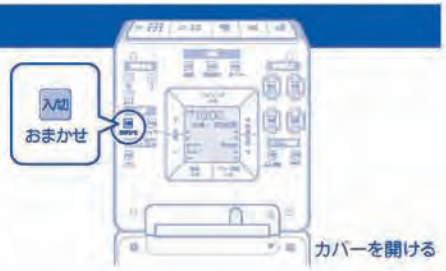


節電しましょう!

2 おまかせ節電・スーパーおまかせ節電のしかた

おまかせ節電をする

① リモコンのカバーを開ける



② リモコンの 節電 入/切 おまかせ を押す

●リモコン表示部に「切」が表示されます。
(現在の設定を表示します。)

③ 節電 入/切 おまかせ を「おまかせ」が表示されるまで繰り返し押す

●リモコン表示部に「おまかせ」が表示されます。

●リモコン表示部に「おまかせ節電を設定しました」の文字が流れます。

**設定が完了しました。
自動で便座の温度を下げて、節電します。
(時計表示に戻ります。)**

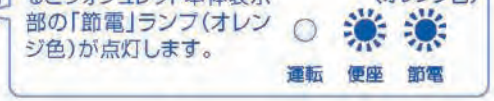
アドバイス

●トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。

●おまかせ節電中で も使えます。
・おまかせ節電中の便座温度は約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的にあたたかくなります。

ここで確認! ウォシュレット本体表示部

あまり使用しない時間になるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(オレンジ色)が点灯します。



スーパーおまかせ節電をする

① リモコンのカバーを開ける

② リモコンの 節電 入/切 おまかせ を押す

●リモコン表示部に「切」が表示されます。
(現在の設定を表示します。)

③ 節電 入/切 おまかせ を「スーパーおまかせ」が表示されるまで繰り返し押す

- リモコン表示部に「スーパーおまかせ」が表示されます。
- リモコン表示部に「スーパーおまかせ節電を設定しました」の文字が流れます。

設定が完了しました。自動で便座の温度を下げたり便座ヒータを切って、節電を始めます。(時計表示に戻ります)

確認! 「スーパーおまかせ」表示

点滅する

確認! 「スーパーおまかせ節電を設定しました」の文字が流れる

「現在時刻」表示

アドバイス

- トイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで、2～3日かかります。その間は徐々に節電をしていきます。
- トイレを使用しない時間帯をみつけるまで、約10日かかります。
- スーパーおまかせ節電中でも使えます。
  - トイレをあまり使用しない時間帯は便座温度を約26℃に設定し、トイレを使用しない時間帯は便座のヒータを切って節電しますが、便座に座ると一時的にあたたかくなります。

ここで確認! ウォシュレット本体表示部

使用しない時間になるとウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(オレンジ色)が点灯します。

おまかせ節電・スーパーおまかせ節電を使わないとき

① リモコンのカバーを開ける

カバーを開ける

② リモコンの 節電 入/切 おまかせ を「切」が表示されるまで繰り返し押す

- リモコン表示部に「おまかせ節電機能を解除しました」の文字が流れます。

おまかせ節電・スーパーおまかせ節電をやめます。(時計表示に戻ります)

確認! 「切」表示

点滅する

確認! 「おまかせ節電機能を解除しました」の文字が流れる

「現在時刻」表示

ここで確認! ウォシュレット本体表示部

ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプが点灯します。

タイマー節電とスーパーおまかせ節電(おまかせ節電)の2つを使うとき

- スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

① タイマー節電の節電時間と開始時刻を設定する

☞タイマー節電のしかた 39、40ページ

② リモコンの 節電 入/切 おまかせ を押して設定する

☞おまかせ節電のしかた 41ページ　☞スーパーおまかせ節電のしかた 41、42ページ

お手入れのしかた

清潔・快適を保つ

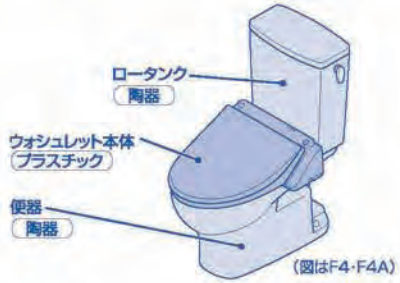
1 お手入れの前に

ピカピカの便器や便座で、イメージアップ

便器などをピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。

掃除をラクにするコツ

便器や便座の汚れ、結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッとふき取る習慣をつけましょう。
家族の協力を得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。



(図はF4・F4A)

ご注意 掃除方法も使いかたを間違えると傷つけてしまいます。下記の道具・洗剤は使用しないでください。

プラスチック(樹脂)部分・ゴム部分	シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレットペーパー
陶器部分	強酸性・強アルカリ性・研磨剤入りの洗剤、金属ブラシ、研磨入りナイロンたわし
金属部分	たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤 シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品

日常のお手入れならこの道具(基本道具)

やわらかい布

台所洗剤(中性)

ウォシュレットクリーナー

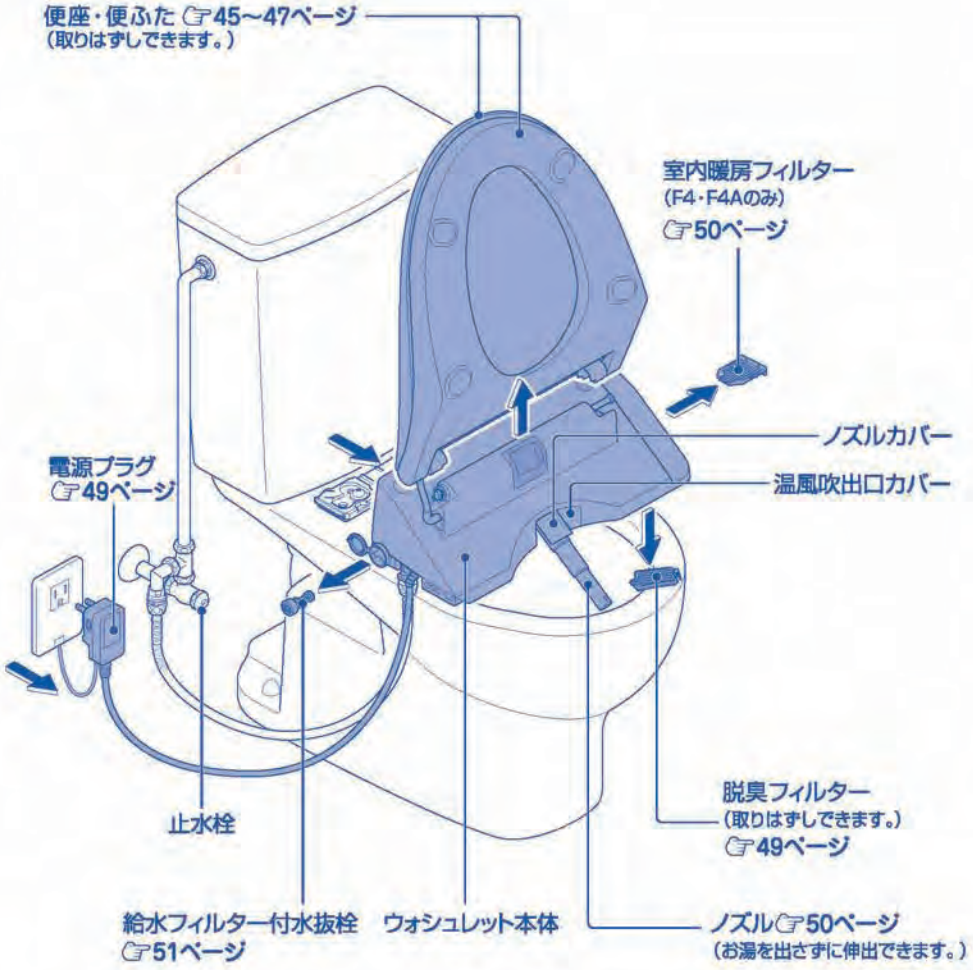
各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れができます

ご注意

お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじスイッチ」機能を使用時は除きます。

※電源プラグを入れて（または電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約10秒～約60秒間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。（やわらかライトが点滅してお知らせします。）リモコンで操作してください



（図はF4・F4A）

清潔・快適を保つ

2 日常のお手入れ

ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

（図はF4・F4A）

やわらかい布で水ぶきする

●水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

アドバイス

●製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。また、便座裏面、ノズル本体は汚れをはじく効果が低下します。

●ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。

●着座センサー、人体検知センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！汚れていると各機能が作動しないことがあります。

☞17、29、56～62ページ

●汚れの残りやすいノズルまわりは凹凸を少なくして、簡単にふき取れるようになりました。
便座、便ふたを開けて掃除をしてください。

※温風吹出口カバーを手で開けると最後まで閉まらない場合があります。閉まらない場合は、次の操作を行ってください。

① そうじモード ノズル を押す
・温風吹出口カバーが閉まり、ノズルが出てきます。

② もう一度 そうじモード ノズル を押す
・ノズルが元に戻ります。

※ノズルカバーや温風吹出口カバーを無理な力で押したり、引っ張ったりしないでください。
（破損や故障の原因になります。）

汚れがひどいときは…

●ウォシュレットクリーナー、またはうすめた台所用洗剤（中性）をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
●その後、水ぶきを行ってください。
☞ウォシュレットクリーナーのお求め 66ページ

便器用洗剤が付着したときは…

●やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

便器のお手入れ

●トイレ用ブラシやスポンジで水洗いしてください。

床のお手入れ

●便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。
●掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。

ご注意ください

●便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。
（便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因となります。）

清潔・快適を保つ

3 念入りなお手入れ

ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

●便座・便ふたが取りはずせますので、すみずみまで掃除できます。　（図はF4・F4A）

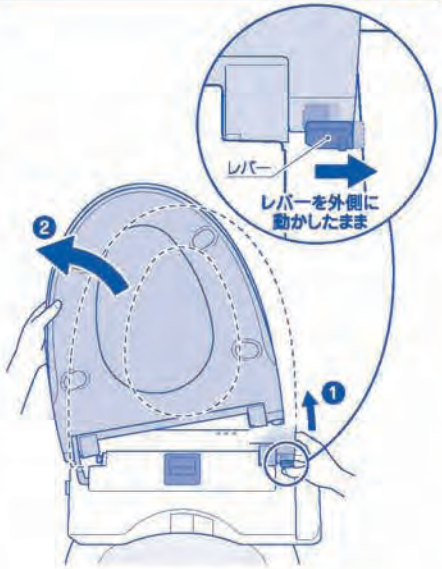
便座・便ふたの取りはずしかた

① 電源プラグを抜く

※便座・便ふたを取りはずす前に安全のため電源プラグを抜いてください。また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。

② 便座・便ふたを図のように立てて、右下のレバーを外側に動かしたまま、取りはずす

※便座コードの長さは約8cmです。
※無理に引っ張ったりしないでください。（断線の原因になります。）

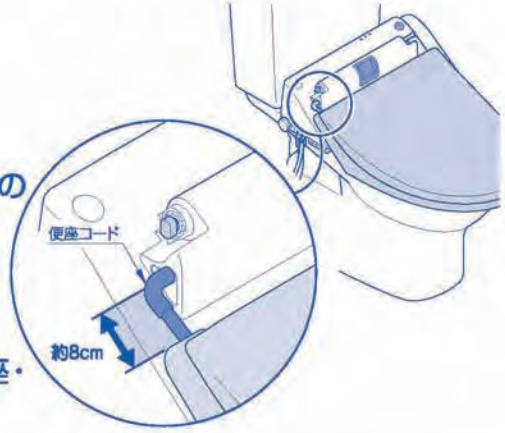


アドバイス

●取りはずした便座・便ふたは傷がつかないようにして置いてください。
●便座・便ふたを取りはずして掃除するときは、ウォシュレット本体を取りはずさないでください。（床や便器内に落とし、故障の原因になります。）

③ 取りはずした便座・便ふたを図のように便器の上に置く

※便座コードの長さは約8cmです。
※無理に引っ張ったりしないでください。（断線の原因になります。）



④ ウォシュレット本体および便座・便ふたの掃除をする

☞お手入れのしかた 45ページ

便座ピンが抜けたとき！

便座ピンを「カチッ」と音がするまで内側に押し込む
※ 確実に押し込まないと便座・便ふたの取り付けができません。

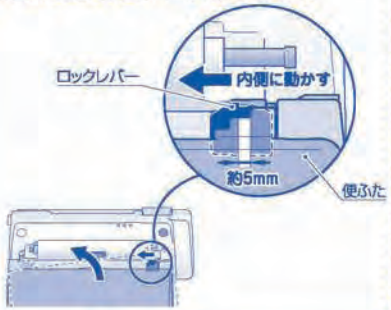
●右側の便座ピンは抜けません。

便座から便ふたをはずすことができます！

【取りはずしかた】

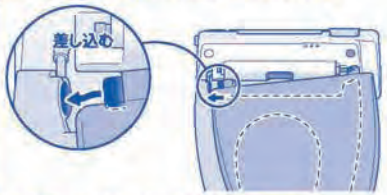
① 右側のロックレバーに指をかけて、内側に動かす（約5mm）

② 便ふたを便座から取りはずす
※便ふたからロックレバーは、はずれません。



【取り付けかた】

① 便ふたを左方向から便座に重ね合わせる



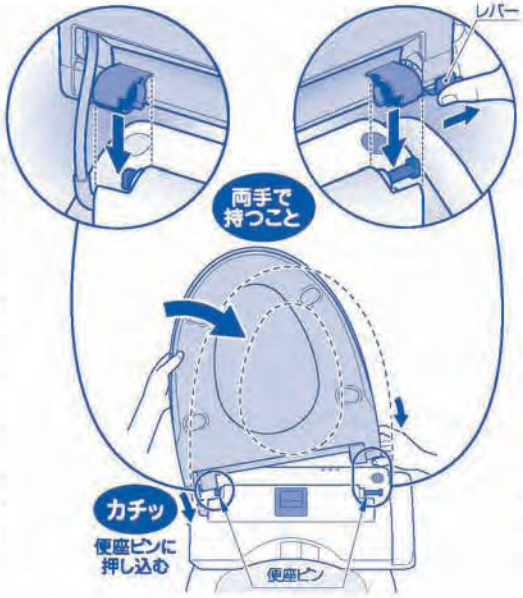
② 右側のロックレバーを外側に動かす

便座・便ふたの取り付けかた

① 便座ピンが縦向きになっていることを確認する

※縦向きになっていないときはベンチなどで回して縦向きにしてください。

縦向きで奥まで差し込まれていることを確認

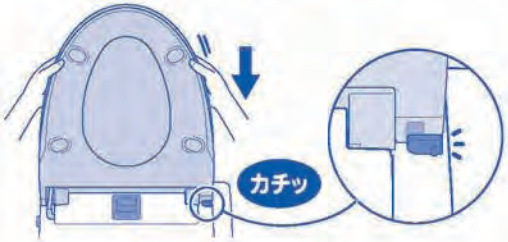


② 便座・便ふたを図のように、右下のレバーを外側に動かしたまま、取り付ける

●レバーの位置が内側に戻ります。
※斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。
※便座コードがねじれたまま取り付けないでください。

③ レバーの位置が内側に戻っていることを確認する

●内側に戻っていない場合は便座・便ふたを持って「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



④ 電源プラグを差し込む

ウォシュレット本体と便器のすき間のお手入れ

●ウォシュレット本体をはずして、便器の上面や本体底面も掃除できます。月に1度が目安です。　（図はF4A）

取りはずしかた

① 電源プラグを抜く

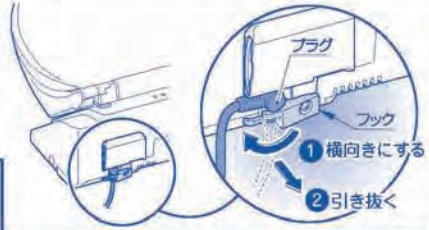
※ウォシュレット本体を取りはずす前に安全のため電源プラグを抜いてください。
また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。

② ウォシュレット本体右側の本体取りはずしボタンを押したまま、ウォシュレット本体を手前に引く

※給水ホース・電源コードがありますので、無理に引っ張らないでください。

オート便器洗浄機能付（F3A·F4A·F5A）の場合

ウォシュレット本体を取りはずす前にプラグを抜いてください。右図のように、プラグを横向きにしてフックからはずし、引き抜いてください。
また、抜けたプラグに水がかからないようにしてください。



③ 掃除をする

☞お手入れのしかた 45ページ

取り付けかた

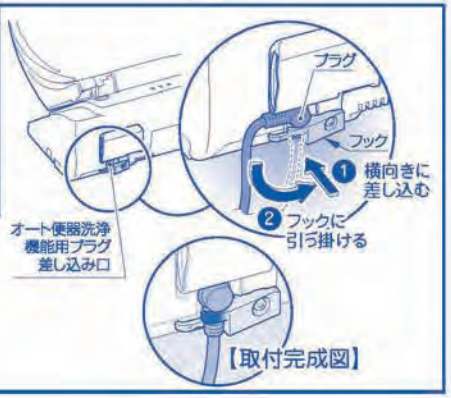
① ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせる

② 便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む

※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。

オート便器洗浄機能付（F3A·F4A·F5A）の場合

プラグをオート便器洗浄機能用プラグ差し込み口に横向きで根元まで確実に差し込み、下向きにしてフックに引っ掛けてください。
また、プラグを差し込むとき、プラグがぬれていないこと、フックに確実に掛かっていることを確認してください。



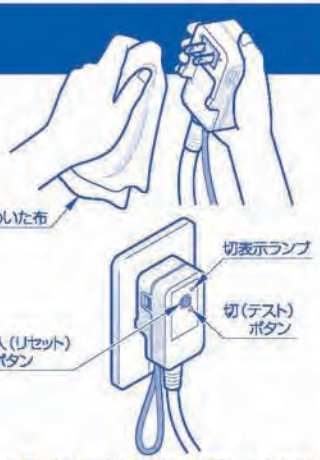
③ 電源プラグを差し込む

清潔・快適を保つ

4 定期的なお手入れ

電源プラグのお手入れ・点検

●電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。



① 電源プラグを抜く

② 掃除をする

●電源プラグの刃などについたほこりをかわいた布で取り除いてください。

③ 電源プラグを差し込む

●根元まで確実に差し込んでください。

④ 点検をする

「切（テスト）」ボタンを押す
（切表示）ランプが点灯します。
「入（リセット）」ボタンを押す
（切表示）ランプが消灯します。

以上のように作動すれば正常です。

※「切表示」ランプが点灯しているときは通電されません。点検後は必ず「入（リセット）」ボタンを押してください。
※電源プラグを入れて（または電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約10秒～約60秒間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。（やわらかライトが点滅してお知らせします。）リモコンで操作してください。

脱臭フィルターのお手入れ

（図はF4·F4A）

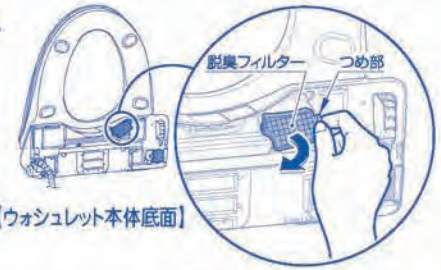
●においが気になる場合は、ウォシュレット本体をはずして脱臭フィルターの掃除を行ってください。月に1度が目安です。

取りはずしかた

① 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす

※オート便器洗浄機能付（F3A·F4A·F5A）の場合は、必ずプラグを抜いてください。

☞ウォシュレット本体の取りはずしかた·プラグの抜きかた 48ページ



② 脱臭フィルターのつめ部を押して、手前に引く

③ 掃除をする

●フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

アドバイス

●フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
●フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

☞交換部品/別売品 66ページ

取り付けかた

① 脱臭フィルターの左側をウォシュレット本体に引っ掛け、右側にあるつめ部を「カチッ」と音がするまで確実に取り付ける

※フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。
（故障の原因になります。）

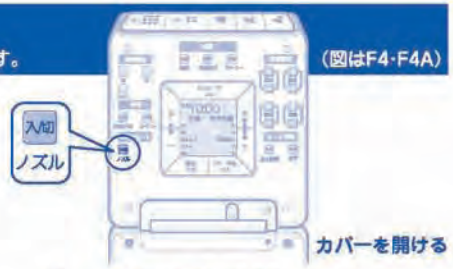
② ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

※オート便器洗浄機能付（F3A·F4A·F5A）の場合は、必ずプラグを差し込んでください。

☞ウォシュレット本体の取り付けかた·プラグの差し込みかた 48ページ

ノズルのお手入れ

●ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。



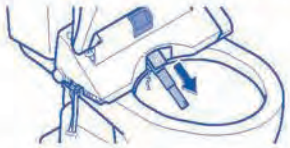
（図はF4・F4A）

① ノズルを出す リモコンのカバーを開け そうじモード 入/切（ノズル）を押す

●温風吹出口カバーを閉める音がします。

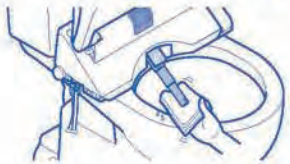
ノズルが出てきます。

●ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
●ノズルは、約5分後に自動で戻ります。



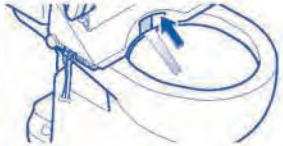
② 掃除をする

●やわらかい布で水ぶきをしてください。
※ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしないでください。（破損や故障の原因になります。）



③ ノズルを戻す もう一度 そうじモード 入/切（ノズル）を押す

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。



アドバイス

便座を閉めている時や、ノズルの掃除後に便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。
約30秒後にノズルは戻ります。

室内暖房フィルターのお手入れ（F4・F4Aのみ）

●室内暖房の風量が少なくなったと感じたら、室内暖房フィルターの掃除を行ってください。

① 室内暖房フィルターを引き出してはずす

② 掃除をする

●フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

アドバイス

●フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
●フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。
☞交換部品/別売品 66ページ

③ 室内暖房フィルターを取り付ける

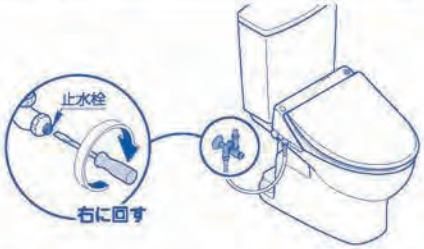
●フィルターの上下を確認してください。（ウエ表示あり）
●フィルターを「カチッ」と音がするまで押してください。（上下を逆にすると挿入できません。）
※フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。（故障の原因になります。）

給水フィルターのお手入れ

●洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

① 止水栓を閉めて給水を止める

❶止水栓を⊖ドライバーで閉める
❷ そうじモード 入/切（ノズル）を押し、ノズルを伸出させる（給水管内の圧抜きをします。）



⚠ 注 意

禁止 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
●水が噴き出します。

② キャップを⊖ドライバーで開ける

③ 給水フィルター付水抜栓をはずす

●給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。

④ 掃除をする

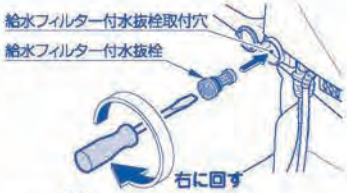
●フィルターの網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。
※小さいゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
※給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。

アドバイス

●洗剤は使わず水洗いしてください。
●フィルターをはずしたり、破ったりしないでください。
●フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。
☞交換部品/別売品 66ページ

⑤ 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

※ノズルが戻っている場合は、もう一度 そうじモード 入/切（ノズル）を押し、ノズルを伸出させてください。
❶給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める



⚠ 注 意

必ず守る 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
●確実に締めないと水漏れの原因になります。

❷ そうじモード 入/切（ノズル）を押し、ノズルを戻す

⑥ 止水栓を開ける

●止水栓を⊖ドライバーで開けてください。
※給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか、確認してください。

⑦ キャップを閉める

凍結による破損の予防および長期間使わないときの処置

処置しましょう!

1 凍結が予想されるとき

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。
凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。
製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

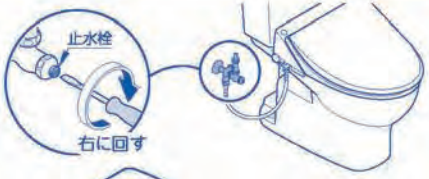
ご注意
凍結予防の作業前には、オート機能 入/切 ふた開閉、オート機能 入/切 流す（F3A・F4A・F5Aのみ）を「切」にしてください。

アドバイス
凍結が予想されるとき
節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。
☞タイマー節電を使わないとき 40ページ
☞おまかせ節電を使わないとき 42ページ
☞スーパーおまかせ節電を使わないとき 42ページ

水抜きのしかた

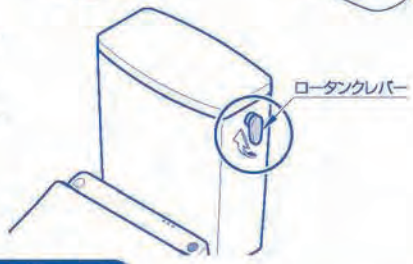
① ロータンクの水を抜く

❶ 止水栓をドライバーで閉めて、給水を止める



❷ ロータンクレバーを大洗浄側に回し、ロータンクの水を抜く

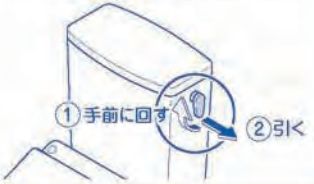
アドバイス
ロータンクの水が流れてしまうまで、ロータンクレバーを回したままにしてください。



オート便器洗浄機能付（F3A・F4A・F5A）の水抜き方法

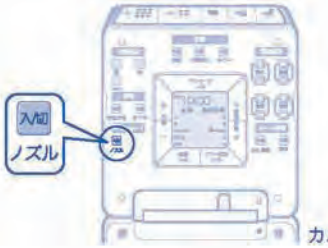
【タンク密結便器（TOTO製）の場合】

① ロータンクレバーを大洗浄側いっぱいに回したまま
② ロータンクレバーを外側に引く
ロータンクレバーがロックされます。
③ ロータンクレバーを押すと戻る



② 配管の水を抜く

❶ リモコンのカバーを開けて そうじモード 入/切 ノズル を押す
製品内部の残水を抜きます。



❷ キャップをドライバーで開ける

❸ 給水フィルター付水抜栓をドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずす

⚠ 注 意
禁止 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
●水が噴き出します。

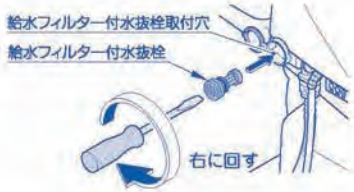
❹ 給水ホースを水平にして、ホース内の水を抜く（約30ml）

❺ 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

※ノズルが戻っている場合は、もう一度 そうじモード 入/切 を押し、ノズルを伸出させてください。ノズル

① 給水フィルター付水抜栓を押し込み、ドライバーで確実に締める

⚠ 注 意
必ず守る 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
●確実に締めないと、水漏れの原因になります。



② もう一度 そうじモード 入/切 ノズル を押す
ノズルを元に戻します。

❻ キャップとリモコンのカバーを閉める

③ ウォシュレット内を保温する

●ウォシュレット本体操作部の 節電 入/切 が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度設定を「高」にしてください。

※凍結予防の作業後には、便座・便ふたを閉めてください。

処置しましょう!

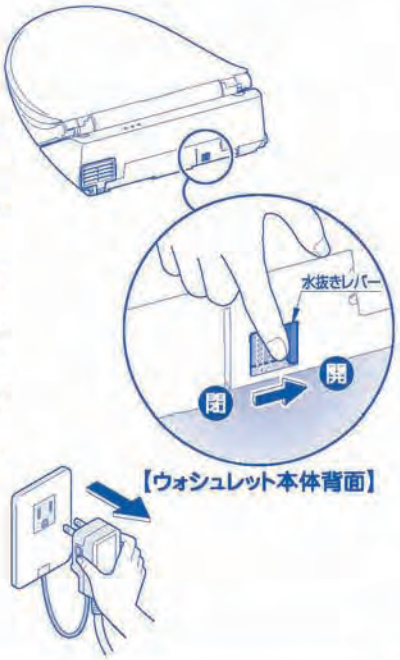
2 長期間使わないときの処置

長期間使用しないときは、水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因になります。
また、製品が凍結するおそれがありますので水抜きを行ってください。
・冬期に帰省されるときや、別荘などで使用するときは、凍結予防のために必ず水抜きをしてください。

水抜きのしかた

1. **ロータンクの水を抜く**
   ☞ロータンクの水を抜く 52ページ
2. **配管の水を抜く**
   ☞配管の水を抜く 53ページ
3. **ウォシュレット本体を取りはずす**
   ※ウォシュレット本体の水抜きが終わるまで電源プラグは抜かないでください。
   ☞ウォシュレット本体の取りはずしかた② 48ページ
4. **水抜きレバーを「開」位置に押し続けてウォシュレット本体内の水を抜く**
   - ウォシュレット本体のノズル付近から水(約40ml)が便器内に出ます。水が完全に抜けるまで約15秒かかります。
   - 水抜きレバーを押している途中にノズルが自動で出てきます。ノズルの穴から少量の水が出て、約30秒後に自動で戻ります。

   ※ウォシュレット本体のノズル付近および、ノズルの穴から出る水が便器内に落ちるようにしてください。
5. **手を離し、水抜きレバーを「閉」の位置に戻す**
6. **ウォシュレット本体を取り付ける**
   ☞ウォシュレット本体の取り付けかた 48ページ
7. **電源プラグを抜く**
8. **便器に不凍液を入れる**

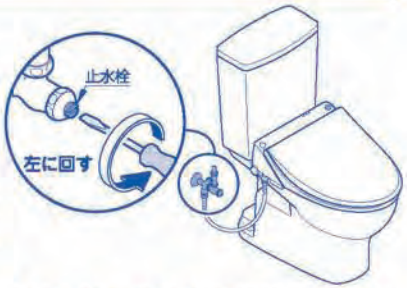


水抜き後に再通水するとき

1. **止水栓を開ける**
   - 止水栓を⊖ドライバーで開ける

   ※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認してください。
2. **電源プラグをコンセントに差し込む**
   ※電源プラグを入れて(または電源プラグの「入(リセット)」ボタンを押して)約10秒～約60秒間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。(やわらかライトが点滅してお知らせします。)リモコンで操作してください。
3. **ノズルから吐水させる**

   アドバイス 残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯を浸した布で給水ホースおよび止水栓をあたためてください。
   - 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの(おしり ビューティ)を押してノズルから約2分間吐水させます。(吐水は紙コップなどで受けてください。)



はじめの設定一覧

各機能の工場出荷時の設定は以下のようになっています。

機能	はじめの設定	お好みで変更できる設定	F3	F3A	F4	F4A	F5	F5A	参照ページ
温水温度	温水37℃	温度設定 スイッチで、温度の調節ができます。	●	●	●	●	●	●	18
便座温度	便座		●	●	●	●	●	●	
乾燥温度	乾燥		●	●	●	●	●	●	19
室内暖房温度	室暖		—	—	●	●	—	—	19、33
脱臭(標準の脱臭)	入	標準の脱臭を「入」「切」できます。	●	●	●	●	●	●	20、21
オートパワー脱臭	入	オートパワー脱臭を「入」「切」できます。	●	●	●	●	●	●	20、21
パワー脱臭	切	パワー脱臭を「入」「切」できます。	●	●	●	●	●	●	20
オートフレグランス	入	オートフレグランス開始タイミングを変更できます。	—	—	●	●	●	●	24
やわらかライト	入	やわらかライトを「入」「切」できます。	●	●	●	●	●	●	26
		やわらかライトのミドルモードの明るさを切り替えることができます。	●	●	●	●	●	●	25、26
オート開閉	入 便ふたが自動で閉まる時間:約90秒	オート開閉を「入」「切」できます。	●	●	●	●	●	●	29
		便ふたが自動で閉まる時間を変更できます。(約6秒に変更できます。)	●	●	●	●	●	●	28
		便座と便ふたを自動に同時で開けることができます。	●	●	●	●	●	●	28、29
オート便器洗浄	入	オート便器洗浄を「入」「切」できます。	—	●	—	●	—	●	32
		自動で洗浄する時間を変更できます。	—	●	—	●	—	●	31
室内暖房	切	室内暖房を「入」「切」できます。	—	—	●	●	—	—	33
タイマー室内暖房	切	タイマー室内暖房を「入」「切」できます。	—	—	●	●	—	—	36
		タイマー室内暖房時間の変更ができます。	—	—	●	●	—	—	36
冷込防止	切	冷込防止を「入」「切」できます。	—	—	●	●	—	—	36、37
タイマー節電	切	タイマー節電を「入」「切」できます。	●	●	●	●	●	●	39、40
		節電時間の変更ができます。	●	●	●	●	●	●	40
おまかせ節電・スーパーおまかせ節電	切	おまかせ節電・スーパーおまかせ節電を「入」「切」できます。	●	●	●	●	●	●	41、42
		タイマー節電・スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)の2つを同時に使うことができます。	●	●	●	●	●	●	41、42
オートサウンドリモコン	切	オートサウンドの設定ができます。	—	—	—	—	●	●	※

※詳しくはサウンドリモコンの取扱説明書(別冊)をご覧ください。

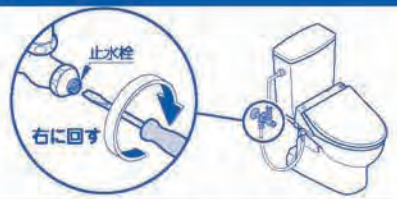
故障かな!?と思ったら

故障かな!?と思ったらまずこの章をご覧になり、処置方法をためしてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

⚠ 注 意

必ず守る

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める。



修理を依頼する前に次のことを確認してください。

最初に確認するポイント

①ウォシュレット本体が正しくセットされているか確認してください

- ウォシュレット本体がベースプレートからはずれていませんか。
  →ウォシュレット本体を一度はずしてもう一度ベースプレートにセットし直してください。☞48ページ

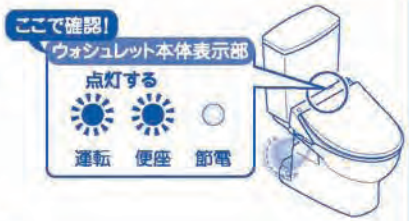
②ウォシュレット本体表示部のランプを確認してください

- 運転ランプが点灯していますか。☞15ページ

運転ランプが点灯している場合

→ ③リモコンが作動するか確認してください にお進みください。

※電源プラグを入れて(または、電源プラグの「入(リセット)」ボタンを押して)約10秒～約60秒間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。
(やわらかライトが点滅してお知らせします。)
リモコンで操作してください。



運転ランプが点灯していない場合

- 運転ランプは点灯せずに、他のランプが点灯していますか。
  →節電中の可能性があります。☞38ページ
- すべてのランプが消灯していますか。
  →下記の順序で運転ランプが点灯するか確認してください。

①電源プラグの「入(リセット)」ボタンを押してください。 ②ウォシュレット本体操作部の運転スイッチを押してください。
③停電やブレーカーが切れていませんか。停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。

③リモコンが作動するか確認してください

- リモコンの液晶画面の表示がすべて消えていませんか。
  →乾電池が正しく入っているか確認してください。
- 液晶画面に「▭」が点灯していませんか。
  →乾電池が消耗している場合は新しい乾電池に交換してください。☞13ページ
- リモコン送信部や受信部がおおわれていたり、ゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。
  →障害物や汚れを取り除いてください。☞11、12ページ

❶❷❸確認の後、次のページからの「該当する現象について確認してください。」にお進みください。

該当する現象について確認してください。

作動しない・動かない【おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥】

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
リモコンの●おしり洗浄●やわらか洗浄●ビデ洗浄●温風乾燥のスイッチを押しても動かない	ウォシュレット本体操作部のスイッチを押すと動きますか。(おしり・やわらか・ビデ) 注意 着座センサーが検知しないと作動しません。便座に座って、確認してください。	【作動する場合】リモコンの信号を受信していない場合があります。	③リモコンが作動するか確認してください の項目を確認してください。	56
		【作動しない場合】着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。	ゴミや汚れを取り除いてください。	10・17
		【作動しない場合】座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。	
	リモコンで おしり ムーブ入/切 やわらか ムーブ入/切 ビデ ムーブ入/切 を押すと、ノズルが出てきますか。	【ノズルは出るが洗浄水が出ない(非常に弱い)場合】ウォシュレットに水が供給されていない、または、ゴミが詰まっている場合があります。	断水していませんか。 を押し、断水の解除をお待ちください。	
			止水栓が閉まっていませんか。止水栓を左に回して開けてください。	10・15
			給水フィルターを掃除してください。	51
		【ノズルが出ない場合】2時間以上便座に座っていませんか。	2時間以上座り続けると、おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄の操作ができなくなります。便座から一度立ち上がり、座り直してください。	
		【ノズルが出ない場合】着座センサーがはたらいたままの状態になっていませんか。	着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合があります。汚れを取り除いてください。	10・17
			便座・便ふたカバーを浮いた状態で取り付けたり、幼児用便座・やわらか補高便座を取り付けたままにすると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合がありますので使用後は取りはずしてください。	

作動しない・動かない【便器洗浄(F3A・F4A・F5Aのみ)】

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
便器洗浄しない	リモコンの 大 小 または 便器洗浄 で、便器洗浄しますか。	【便器洗浄できない場合】断水していませんか。	断水が解除するまでお待ちください。	
		【便器洗浄できない場合】止水栓が閉まっていませんか。	止水栓を左に回して開けてください。	15
		【便器洗浄できない場合】プラグがオート便器洗浄機能用プラグ差し込み口からはずれていませんか。	プラグをオート便器洗浄機能用プラグ差し込み口に差し込んでください。	48
	連続してスイッチを押していませんか。	大 小 または 便器洗浄 は連続して使うことができません。便器洗浄スイッチを押した後、約10秒間はスイッチを受け付けません。	しばらくして、もう一度スイッチを押してください。	
自動で便器洗浄しない(オート便器洗浄)	リモコンの オート機能 入/切 を押すとリモコン表示部に「 入 切 」と表示されますか。	【「 入 切 」の場合】着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。	ゴミや汚れを取り除いてください。	10・17

作動しない・動かない【便器洗浄（F3A・F4A・F5Aのみ）】（つづき）

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
自動で便器洗浄しない（オート便器洗浄）	リモコンの オート機能 入切 流す を押すとリモコン表示部に「 入 切 」と表示されますか。	【「入 切」の場合】 オート便器洗浄やリモコンで便器洗浄を行うと、約60秒は自動で便器洗浄しません。	リモコンのスイッチを押して便器洗浄をしてください。	
		【「入 切」の場合】 便座に座っている時間、または便器の前に立った時間が短くありませんか。	便座に座っている時間（立ち姿勢での男子小便時は、便器の前に立った時間）が6秒未満の場合は、自動で便器洗浄をしません。 また、着座センサーが検知しにくい状態でないか確認してください。	17・29
		【「入 切」の場合】 立って小便をする場合、便器の正面に立ったままでいると、自動で便器洗浄をしません。	便器から離れる、または、便座・便ふたを閉めてください。	17・31
		【「入 切」の場合】 オート便器洗浄の設定が「切」です。	リモコンの オート機能 入切 流す を押し、「入」にしてください。	32

作動しない・動かない【便座・便ふたの開閉】

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
便座・便ふたが開閉しない	リモコンの を押すと便座・便ふたが開閉しますか。	【便座・便ふたが開閉しない場合】 便座・便ふたが正しく取り付けられていますか。	便座・便ふたを正しく取り付けてください。	47
		【便座・便ふたが開閉しない場合】（自動では開く） リモコンの信号を受信していない場合があります。	③リモコンが作動するか確認してください の項目を確認してください。	56
自動で便ふたが開かない（オート開閉）	リモコンの オート機能 入切 ふた開閉 を押すとリモコン表示部に「 入 切 」と表示されますか。	【「入 切」の場合】 人体検知センサーAがはたらきにくい状態になっていませんか。	ゴミや水滴などの汚れが付いていれば、それらを取り除いてください。	11・29
		【「入 切」の場合】 便ふたをリモコンや手で閉めると約10秒間便ふたは自動で開きません。	約10秒後、自動で開きます。	
		【「入 切」の場合】 室温が30℃を超えていませんか。	夏場など室温が30℃を超えると、検知しにくい場合があります。 リモコンの を押して開けてください。	
		【「入 切」の場合】 オート開閉の設定が「切」です。	リモコンの オート機能 入切 ふた開閉 を押し、「入」にしてください。	29
	やわらかライトが点滅していませんか。	電源プラグをコンセントに差してから約10秒～約60秒間はセンサー準備中のため、自動で便ふたが開きません。	リモコンの を押して開けてください。	
	便ふたカバーが浮いた状態で取り付けていませんか。 または厚手の便ふたカバーを取り付けていませんか。		浮かないように正しく取り付けてください。 便座・便ふたカバーは必ずTOTO専用カバーをご使用ください。	67
自動で便座・便ふたが閉まらない（オート開閉）	リモコンの オート機能 入切 ふた開閉 を押すとリモコン表示部に「 入 切 」と表示されますか。	【「入 切」の場合】 便座に座っている時間、または便器の前に立った時間が短くありませんか。	便座に座っている時間（立ち姿勢での男子小便時は便器の前に立った時間）が6秒未満の場合、便座・便ふたは約5分後に自動で閉まります。	17・29
		人体検知センサーBや着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。	人体検知センサーや、着座センサーに水滴や汚れが付いていると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合があります。汚れなどを取り除いてください。	17・29

作動しない・動かない【便座・便ふたの開閉】（つづき）

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
自動で便座・便ふたが閉まらない（オート開閉）	リモコンの オート機能 入切 ふた開閉 を押すとリモコン表示部に「 入 切 」と表示されますか。	【「入 切」の場合】 便器の正面に立ったままでいると、便座・便ふたは自動で閉まりません。	便器から離れて約90秒お待ちください。	17・29
		【「入 切」の場合】 オート開閉の設定が「切」です。	リモコンの オート機能 入切 ふた開閉 を押し、「入」にしてください。	29

作動しない・動かない【室内暖房（F4・F4Aのみ）】

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
室内暖房が作動しない	室内暖房温度の設定が低くなっていませんか。	設定温度（上限は約25℃）より室温が高いと、室内暖房は作動しません。	室内暖房の設定温度を調節してください。	19・33
	室内暖房フィルターが詰まっている場合があります。		室内暖房フィルターを掃除してください。	50
タイマー室内暖房が作動しなくなった	リモコンの乾電池を交換しませんでしたか。	リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。	リモコンの現在時刻を設定した後、タイマー室内暖房の設定をもう一度してください。	14・34
室内暖房が途中で止まってしまった	室内暖房を始めて12時間たつと、切り忘れ防止のため自動で停止します。		もう一度スイッチを押してください。	

作動しない・動かない【脱臭・節電・オートフレグランス】

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
脱臭が作動しない	便座に座ると脱臭の作動音が聞こえますか。	【脱臭の作動音がしない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。	ゴミや汚れを取り除いてください。	10・17
		【脱臭の作動音がしない場合】 座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。	
		【脱臭の作動音がしない場合】 脱臭の設定が「切」になっていませんか。	脱臭の設定を「入」にしてください。	20
		【脱臭の作動音がする場合】 脱臭フィルターが詰まっていませんか。	脱臭フィルターを掃除してください。 脱臭フィルターの掃除をしてもにおいが気になる場合は脱臭カートリッジの交換をおすすめします。	49・63
オートパワー脱臭が作動しない	リモコンの「オートパワー脱臭」設定が「切」になっていませんか。		「オートパワー脱臭」設定を「入」にしてください。	21
オートフレグランスが作動しない（F4・F4A F5・F5Aのみ）	脱臭が「切」になっていませんか。		脱臭の設定を「入」にしてください。	20
	フレグランスオイルシートの交換目安（約20日）を過ぎていませんか。		フレグランスオイルシートを交換してください。	22・23
	オートフレグランスを「便座に座ると自動で香る」に設定していませんか。		オートフレグランスを「便器の前に立つと自動で香る」に設定してください。	24
	便器の前に約90秒以上立っていませんか。	便座に座らずに人体検知センサーBが約90秒以上検知するとオートフレグランスを自動で停止します。	便座に座るとオートフレグランスが作動します。	

作動しない・動かない【脱臭・節電・オートフレグランス】(つづき)

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
タイマー節電やおまかせ節電が作動しなくなった	リモコンの乾電池を交換しませんでしたか。	リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。	リモコンの現在時刻を設定した後、タイマー節電もしくはおまかせ節電の設定をもう一度してください。	14・39・42
スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)が作動しない	リモコンの 入/切 おまかせ を押すとリモコン表示部に「スーパーおまかせ」(「おまかせ」)表示がされていますか。	「スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)」設定が「入」の場合、使用状況を数日間学習して節電する時間帯を決定しますので、使用頻度によってあまり節電しないこともあります。	「節電機能」を確認してください。	38

冷たい【便座温度・洗浄温度・温風乾燥温度】

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
便座があたたかくならない(冷たい)	リモコンの表示部を確認してください。	便座の温度設定が「切」または低くなっていませんか。	リモコンの便座 +− で調節してください。	18
	ウォシュレット本体の節電ランプが点灯していますか。	節電ランプ(緑色)が点灯している場合 便座ランプが消灯している場合は便座ヒータを切って節電しています。(タイマー節電中)	便座に座ると一時的にヒータが入り、約15分であたたかくなります。	39
		節電ランプ(オレンジ色)が点灯している場合 便座ランプも点灯している場合は便座の温度を下げて節電しています。(おまかせ節電中)	便座に座ると一時的にあたたかくなります。	41
		節電ランプ(オレンジ色)が点灯している場合 便座ランプが消灯している場合は便座ヒータを切って節電しています。(スーパーおまかせ節電中)	便座に座ると一時的にヒータが入り、約15分であたたかくなります。	41
	1時間以上便座に座っていませんか。		1時間以上座り続けると、暖房便座のヒータを「切」にします。便座から一度立ち上がり、座り直すと自動で便座ヒータが入ります。	
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。		ゴミや汚れを取り除いてください。	10・17
おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄の洗浄水が冷たい	リモコンの表示部を確認してください。	温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか。	リモコンの温水 +− で調節してください。	18
	洗浄水は初めだけ冷たいですか。		給水温度やトイレ室内の温度が低い場合、初めの温水温度が低くなる場合があります。	
温風乾燥温度が低い	リモコンの表示部を確認してください。	温風温度が低くなっていませんか。	リモコンの乾燥 +− で調節してください。	19

洗浄水の勢いが弱い【おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄】

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
洗浄水の勢いが弱い	リモコンの表示部を確認してください。	水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの ▲ ▼ で調節してください。	16
	給水フィルターが詰まっていませんか。		給水フィルターを掃除してください。	51
	止水栓が閉まっていませんか。		止水栓を左に回して開けてください。	10・15

勝手に作動する・勝手に止まる【おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥】

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄や、温風乾燥を使用していると途中で止まる	連続して使用していませんか。	おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄はスイッチを押してから約5分後、温風乾燥はスイッチを押してから約10分後に自動で止まります。	もう一度スイッチを押してください。	
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。	便座には深く腰掛けてください。	
ノズルから勝手に水が出る	便座に座るとノズル付近から水が出ますか。		着座センサーがはたらくと、お湯を出す準備のために数秒間水を流します。	
	便座に座らないのにノズル付近から水が出ますか。		次のような場合は着座センサーが検知して作動することがあります。 ● トイレ内の手洗器を使用したとき ● 掃除のとき ● ロータンクレバーを操作したとき など	
	便座から立ち上がるとノズルが少し出た状態で水が約30秒出た後、戻ります。その後、温風吹出口カバーが開閉します。		—	
	便座に座らなくても、トイレ内が冷え込むと凍結防止のため、ウォシュレット本体が自動で水抜きすることがあります。		—	

勝手に作動する・勝手に止まる【便ふた・便座の開閉】

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
便ふたが勝手に開く	リモコンの オート機能 入/切 ふた開閉 を押すとリモコン表示部に「入 切」と表示されますか。	【「入 切」の場合】 リモコンの乾電池を交換すると、「オート開閉」の設定が「入」になることがあります。	オート開閉機能を「切」したい場合は、もう一度設定をし直してください。	29
	太陽光が直接人体検知センサーAに当たるとセンサーが検知した状態になる場合があります。		太陽光が当たらないようにしてください。	
	暖房器具を置いていませんか。	人体検知センサーAの検知範囲内に暖房器具がある場合、熱でセンサーが検知した状態になり、便ふたが自動で開く場合があります。	—	
	トイレのドアが開いていませんか。	トイレのドアが開いている場合に、トイレの前を通過する人を検知することがあります。	—	
便ふたが勝手に閉まる	リモコンの オート機能 入/切 ふた開閉 を押すとリモコン表示部に「入 切」と表示されますか。	【「入 切」の場合】 「オート開閉」が「入」になっています。人体検知センサーBや着座センサーが検知しにくい状態になると、人がいるのに便ふたが閉まる場合があります。	人体検知センサーBや着座センサーに衣服がかかったりゴミや水滴などの汚れが付いていると、センサーが検知しない場合があります。人体検知センサーBや着座センサーの位置を確認して汚れを取り除いてください。衣服を少し持ち上げ、人体検知センサーBや着座センサーに衣服がかからないようにしてください。	10・17・29
			服の色、布地によって人体検知センサーや着座センサーが検知しにくいことがあります。便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。	

勝手に作動する・勝手に止まる【便器洗浄（F3A・F4A・F5Aのみ）】

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
勝手に便器洗浄する	リモコンのオート機能 入/切 を押すとリモコン表示部に「入 切」と表示されますか。	【「入 切」の場合】着座センサーが検知しにくい状態になると、使用中に便器洗浄する場合があります。	座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。便座には深く腰掛けてお使いください。	
			着座センサーに衣服がかかったりゴミや水滴などの汚れが付いていると、着座センサーが検知しない場合があります。また、服の色、布地によっても検知しにくいことがあります。おおっているものや汚れを取り除いてください。	10・17
		【「入 切」の場合】リモコンの乾電池を交換すると、「オート便器洗浄」の設定が「入」になる場合があります。	「オート便器洗浄」の設定を「切」にしたい場合は、もう一度設定をし直してください。	32

勝手に作動する・勝手に止まる【室内暖房（F4・F4Aのみ）】

操作していないのにファンの回る音がする	リモコンの室暖 入/切 タイマー を押すとリモコン表示部に3H（6Hまたは9H）とタイマー室暖の設定時間が表示されますか。	【3H（6Hまたは9H）】の場合 タイマー室内暖房機能がはたらいています。	毎日その時間に自動で室内暖房が作動します。	34
	リモコンの室暖 入/切 冷込防止 を押すとリモコン表示部に「入 切」と表示されますか。	【「入 切」の場合】室内暖房の冷込防止機能がはたらいています。	室温が約5℃以下になると自動で室内暖房が作動します。	36

その他の事例

こんなときは	確認と結果		処置	参照ページ
便ふたが開いているときに途中で止まる（または閉まる）	電源プラグを入れて、最初に便ふたが開くとき障害物があたると、次から便ふたが途中で止まる（閉まる）ことがあります。（3回続けて開いた位置を記憶します。）		障害物がない状態で電源プラグを一度はずしてから差し込み、リモコンの を押してください。	
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。		モンキーレンチなどで緩んでいる箇所を増し締めしてください。 ※水漏れが止まらない場合は止水栓を閉めて、修理を依頼してください。	64
ウォシュレット本体がガタつく	ウォシュレット本体を固定しているベースプレートのボルトがゆるんでいませんか。		ベースプレートのボルトをしっかり締め直してください。	
便座に座ると音がする	ウォシュレットから便器に水が流れる音が数秒しますか。	お湯を出す準備のためにノズルから数秒間水を流します。	便座に座ったり、座った状態で体を動かしたときにノズル付近から数秒間水が出るのは、お湯を出す準備のためで、異常ではありません。	16
	温風吹出口カバーを閉める音です。異常ではありません。		—	
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	オートパワー脱臭が「入」になっていませんか。	オートパワー脱臭の作動音です。	—	21
やわらかライトが点灯しない	設定が「切」になっていませんか。		やわらかライトを「入」に設定してください。	26
温風吹出口カバーが閉まらない	温風吹出口カバーを手で開けると、最後まで閉まらないことがあります。		①そうじモード ノズル を押す • 温風吹出口カバーが閉まり、ノズルが出てきます。 ②もう一度そうじモード ノズル を押す • ノズルが元に戻ります。	

脱臭カートリッジの取り替えかた

脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。

☞交換部品/別売品 66ページ

交換しましょう！

1 脱臭カートリッジをはずす

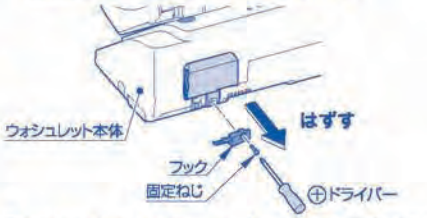
① 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす

☞ウォシュレット本体の取りはずしかた 48ページ

② ウォシュレット本体背面のフレグランスケース（F3・F3Aはルーバー）をはずす

フレグランスケースの場合	ルーバーの場合
（図はF4A）	（図はF3A）

❶ フックとフレグランスケース（ルーバー）の固定ねじを⊕ドライバーではずす



❷ フレグランスケース（ルーバー）の下面をもってウォシュレット本体からはずす

③ 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手についた場合は、すぐに手を洗ってください。（皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。）

交換しましょう！

2 脱臭カートリッジを取り付ける

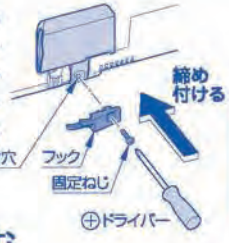
① 上記の逆の手順で新しい脱臭カートリッジを取り付ける

※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

② フレグランスケース（ルーバー）を取り付ける

❶ フレグランスケース（ルーバー）の突起部をウォシュレット本体に差し込む

❷ ウォシュレット本体の取付穴にフックとフレグランスケース（ルーバー）を⊕ドライバーを使い固定ねじで締め付ける



③ ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

☞ウォシュレット本体の取り付けかた 48ページ

アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな!?と思ったら」の項をご確認ください。

◉保証書（裏表紙に記載してあります。）

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付け店名、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お取付け日から1カ年です。

◉補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

◉部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

◉保証期間経過後修理を依頼されるとき

- お求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

◉延長保証制度について（保証料2,700円（税込））

- 申込受付期間は、ご使用開始日から1年間です。
- 通常1カ年の保証が5カ年の保証になります。
  同梱の申込はがきに必要事項を記入し、料金をお振り込みください。詳細は、同梱のご案内チラシをご確認ください。
- 一般家庭以外（事務所・店舗・病院など不特定多数の方が使用される場所）でのご使用の場合は、保証対象外のためお申込みできません。
- 修理はTOTOメンテナンス（株）修理受付センターで実施した場合に限らせていただきます。
- 修理の際に延長保証書の提示がない場合は、有料修理となります。

◉保証期間中に修理を依頼されるとき

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店、販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターに修理を依頼してください。
  保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名
  品番（TCF･･･）
  ※便ふたの裏をご覧ください。また、オート便器洗浄機能の有無もご連絡ください。
  オート便器洗浄機能付の場合は、便器やロータンクの種類もご連絡ください。

〈便器やロータンクの種類〉

お取付日
※裏表紙の保証書をご覧ください。

- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。
詳しくはTOTOホームページ
http://www.toto.co.jp/をご覧ください。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。
  （水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因になります。）
- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
  なお、点検はTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

TOTOメンテナンス（株）修理受付センター
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　付：年中無休／受付時間　関東・甲信越地区　8:00～20:00
　　上記以外の地区　9:00～20:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）／営業時間　9:00～18:00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう！

	日付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金のしくみ【TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼の場合】

修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料 で構成されています。

- 出張料：商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
- 部品代：修理に使用した部品代です。
- 技術料：診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

仕様

項目			F3・F3A	F4・F4A	F5・F5A
定格電源			交流100V　50／60Hz		
定格消費電力			1282W	1378W	1282W
区分※1			瞬間式		
年間消費電力量※2			96kWh／年（124kWh／年）※3		
電源コード長さ			1.0m（漏電保護プラグ、アース線付）		
洗浄装置	吐水量	おしり洗浄	約0.27～約0.43L／min（水圧0.2MPaのとき）		
		やわらか洗浄	約0.27～約0.43L／min（水圧0.2MPaのとき）		
		ビデ洗浄	約0.29～約0.43L／min（水圧0.2MPaのとき）		
	吐水温度		温度調節範囲　約30～約40℃		
	ヒータ容量		1200W		
	安全装置		温風ヒューズ、温度過昇防止器（自動復帰式バイメタル）、空焚き防止フロートスイッチ		
	逆流防止装置		バキュームブレーカー、逆止弁		
温風乾燥装置	温風温度※4		温度調節範囲　約40～約59℃		
	風量		0.27m³／min		
	ヒータ容量		350W		
	安全装置		温度ヒューズ		
暖房便座	表面温度		温度調節範囲　約28～約35℃（おまかせ節電時 約26℃・スーパーおまかせ節電時 切）		
	ヒータ容量		50W		
	安全装置		温度ヒューズ		
脱臭装置	方式		O_3脱臭		
	風量		標準モード：0.09m³／min　パワーモード：0.16m³／min		
室内暖房装置（F4・F4Aのみ）	暖房能力		－	室温＋約10℃（ただし温度調節最高25℃）	－
	風量		－	0.35m³／min	－
	ヒータ容量		－	350W	－
	安全装置		－	温度ヒューズ	－
給水圧力			最低必要水圧：0.05MPa（流動時）　最高水圧：0.75MPa（静水圧）		
給水温度			0～35℃		
周囲使用温度			0～40℃		
製品寸法		レギュラー	幅400mm、奥行502mm、高さ130mm	幅443mm、奥行502mm、高さ130mm	幅400mm、奥行502mm、高さ130mm
		エロンゲート	幅400mm、奥行532mm、高さ130mm	幅443mm、奥行532mm、高さ130mm	幅400mm、奥行532mm、高さ130mm
製品質量			5.8kg	5.9kg	5.8kg

※1 省エネ法（2012年度基準）の区分
※2 省エネ法（2012年度基準）に基づいた測定値
（　）内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
※3 省エネ法（2012年度基準）達成率140%
※4 温風吹出口付近における当社測定点の温度

※この製品は、日本国内専用品です。

抗菌（※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。）

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。		
抗菌加工部位	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、標準リモコン（スイッチ・便器洗浄スイッチ）	抗菌剤の種類	無機系（銀）
抗菌性能持続性	（社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認	安全性	（社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。	取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

交換部品／別売品

※品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

交換部品

◉脱臭フィルター

品番	D45921
希望小売価格	¥30（税込¥32）

◉給水フィルター付水抜栓

品番	D43495ZR
希望小売価格	¥460（税込¥483）

◉便座クッション

品番	D42180
希望小売価格	¥55（税込¥58）

◉便ふたクッション

品番	D42270
希望小売価格	¥240（税込¥252）

◉脱臭カートリッジ

品番	TCA83-4
希望小売価格	¥1,350（税込¥1,418）

◉室内暖房フィルター（F4・F4Aのみ）

品番	D45941
希望小売価格	¥60（税込¥63）

別売品

◉ウォシュレットクリーナーきらりあ

品番	ENL500
希望小売価格	¥1,000（税込¥1,050）
容量	185ml

◉便座・便ふたカバー

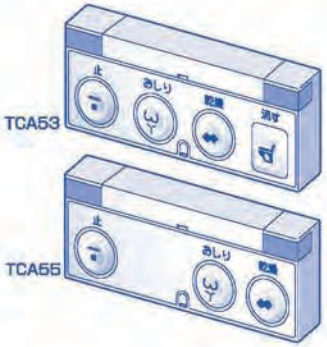
便座・便ふたカバーをお取り付けになるときは、必ずTOTO専用カバーをお求めください。

※市販のカバーでは取り付けができない場合や便座が立たなかったり、誤作動の原因になることがあります。

◉らくらくリモコン

だれにでも使いやすい大きなスイッチのリモコンです。

※標準リモコンとの併設が必要です。



F3A・F4A・F5A用

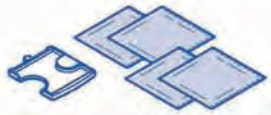
品番	TCA53
希望小売価格	¥8,500（税込¥8,925）
寸法	幅220㎜ 奥行25㎜ 高さ84㎜

F3・F4・F5用

品番	TCA55
希望小売価格	¥8,000（税込¥8,400）
寸法	幅220㎜ 奥行25㎜ 高さ84㎜

◉フレグランスセット

オートフレグランス専用のフレグランスオイルシートのセットです。
必ず、専用のフレグランスオイルシートをお求めください。
※1枚の目安は約20日分です。



野ばら

品番	TCA110
希望小売価格	¥1,800（税込¥1,890）
セット内容	フレグランスオイルシート……8枚 トレー……1個

真綿

品番	TCA111
希望小売価格	¥1,800（税込¥1,890）
セット内容	フレグランスオイルシート……8枚 トレー……1個

古都

品番	TCA112
希望小売価格	¥1,800（税込¥1,890）
セット内容	フレグランスオイルシート……8枚 トレー……1個

風鈴

品番	TCA113
希望小売価格	¥1,800（税込¥1,890）
セット内容	フレグランスオイルシート……8枚 トレー……1個

野ばら・真綿・古都・風鈴（各2枚）

品番	TCA114
希望小売価格	¥1,800（税込¥1,890）
セット内容	フレグランスオイルシート……8枚 トレー……1個

商品のお問い合わせは TOTO（株）お客様相談室へ

TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）
インターネットホームページ http://www.toto.co.jp/

交換部品/別売品のご購入は TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ

TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

温水洗浄便座 重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品で寿命があります

故障したままで使いつづけないでください。

故障したままのご使用は、火災や感電、室内浸水の原因になります。異常に気づいたら、電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーのサービス会社へご連絡ください。

定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、定期的な点検をおすすめします。また、長期間（10年以上）ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店、工事店またはメーカーにご相談ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング現象で火災の原因になります。

故障したままで使いつづけないでください。火災や感電、室内浸水の原因になります。

温水洗浄便座協議会 http://www.sanitary-net.com 0120-39-7718 受付時間 平日09:00～17:00 後援 経済産業省

TOTO®

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターTEL 0120-1010-05・FAX 0120-1010-02に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ　様 おところ 〒
お取付店名	株式会社 新和設備 〒145-0064 東京都大田区上池台5丁目32番6号 代表取締役 山形 末一 印 TEL:03-3720-0111 FAX:03-3720-8556 〒　TEL　－　－
お取付日	21 年 6 月 22 日

品番	アプリコットF3・F3A・F4・F4A・F5・F5A TCF4430E型 TCF4431E型 TCF4440E型 TCF4441E型 TCF4450E型 TCF4451E型
保証期間	お取付日から 1カ年

★お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、ウォシュレット本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   - ●使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   - ●お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
   - ●火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷
   - ●寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
   - ●指定以外の電源(電圧、周波数)、指定以外の水質による故障及び損傷
   - ●一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輌、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
   - ●ゴミかみによる不具合
   - ●乾電池などの消耗による不具合
   - ●日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
   - ●本書の提示がない場合
   - ●本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

〈部品交換について〉

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

※ 本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問い合わせください。

愛情点検　ときどきウォシュレットの点検をしましょう！

こんな症状はありませんか？

- ●コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする
- ●電源プラグやコード及びウォシュレット本体などが異常にあつい
- ●ウォシュレット本体から異常な音やにおいがする
- ●ウォシュレット本体から水漏れしている

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

修理を依頼される前に「故障かな!?と思ったら」の項をご確認ください。

商品のお問い合わせは
TOTO(株)お客様相談室へ
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理についてのご用命は
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　付：年中無休
受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00
：上記以外の地区 9:00～20:00
訪問修理：年中無休(一部地域を除く)
営業時間：9:00～18:00

補修部品のご購入は
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日　9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

apricot
F E

TOTO株式会社　インターネットホームページ http://www.toto.co.jp/
〒802-8601　福岡県北九州市小倉北区中島2－1－1

2008.11.11
D08306